

トヨタ純正 車内置き去り防止支援システム 取付要領書

このたびはトヨタ純正車内置き去り防止支援システムをお買い上げいただきありがとうございます。
本書は車内置き去り防止支援システムの取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。
別紙の「取扱書」は、必ずお客様にお渡しください。

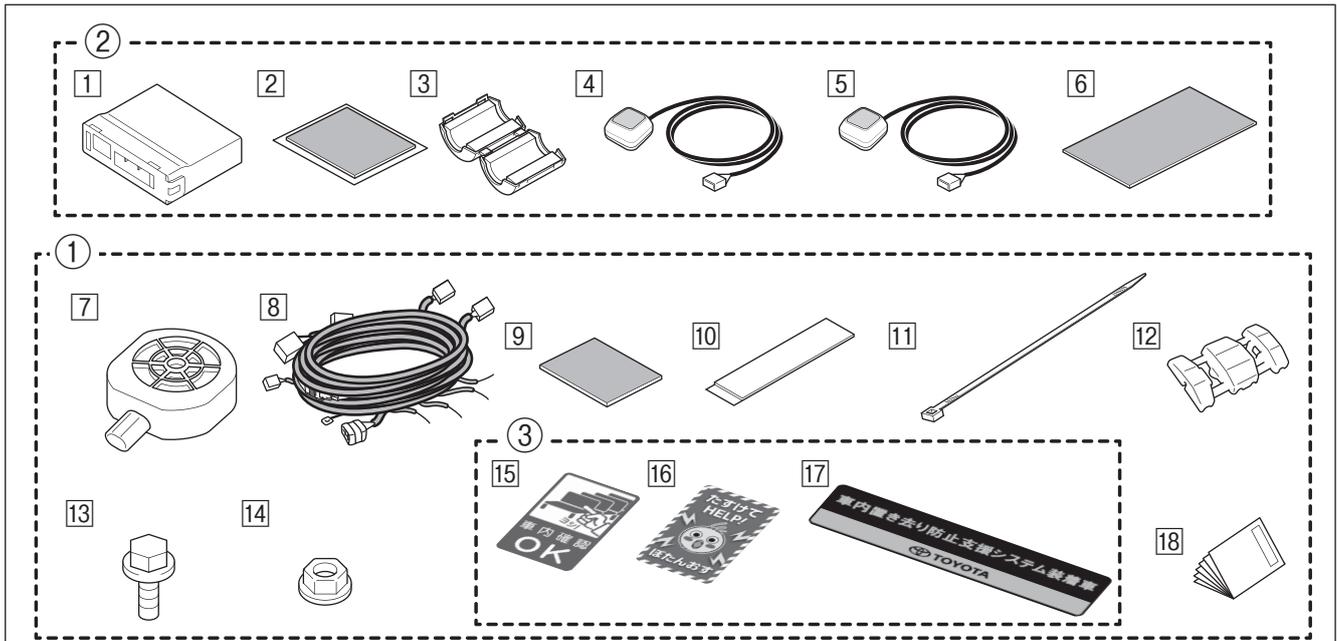
品 番

085E4-36050 (085E2-00040)

構成部品

No.	品 名	個数	備考
1	ユニット本体	1	
2	両面テープ	1	
3	フィルター	1	
4	スイッチ(降車確認ボタン)	1	
5	スイッチ(ここだよボタン)	1	
6	テーププロテクタ (200mm×100mm)	3	
7	スピーカー	1	
8	ワイヤーハーネス	1	
9	スポンジテープ	1	
10	テープ(100mm×25mm)	40	予備含む
11	クランプ	40	予備含む
12	分岐コネクター (白)	3	
	分岐コネクター (赤)	9	
	分岐コネクター (青)	3	
13	ボルト	1	
14	フランジナット	1	
15	降車確認ボタンラベル	1	
16	ここだよボタンラベル	1	
17	装着確認ラベル	1	
18	取扱書	1	

補給部品



セット品番	No.	品名	品番	個数	備考	
② ECU セット 085E2-00040	①	ユニット本体	085E3-00020	1		
	②	両面テープ		1		
	③	フィルター		1		
	④	スイッチ(降車確認ボタン)		085E3-00030	1	
	⑤	スイッチ(ここだよボタン)		085E3-00030	1	
	⑥	テーププロテクタ 3枚入り (200mm×100mm)		085E3-00050	1	
① フィッティングキット 085E4-36050	⑦	スピーカー	————	1		
	⑧	ワイヤーハーネス	————	1		
	⑨	スポンジテープ	————	1		
	⑩	テープ(100mm×25mm)	————	40	予備含む	
	⑪	クランプ	————	40	予備含む	
	⑫	分岐コネクター(白)	————	3		
		分岐コネクター(赤)	————	9		
		分岐コネクター(青)	————	3		
	⑬	ボルト	————	1		
	⑭	フランジナット	————	1		
	③ ラベルセット 085E4-36060	⑮	降車確認ボタンラベル	————	1	
		⑯	ここだよボタンラベル	————	1	
		⑰	装着確認ラベル	————	1	
	————	⑱	取扱書	————	1	

取り付け上の注意事項

この要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

△ 注意 ……注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりする等の恐れがあることを記載しています

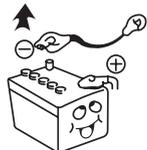
注意 ……注意事項を守らないと車両や装備品が破損する等の恐れがあることを記載しています

アドバイス ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

- (1) 車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いのないよう配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (3) 付属のスイッチ、リレー、ハーネス等を改造したりしますと、車両火災等重大事故の原因となることがあります。
- (4) 車両との接続は、専用コネクター等の接続端子を使って、確実に接続してください。車両火災等の原因となることがあります。
- (5) バッテリー復元作業終了後に、車両機能部品の初期化が必要な部品があります。作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。
- (6) 車両部品の脱着及び車両への取り付け時の傷付き防止の為、必ず保護シートの上で作業を行ってください。

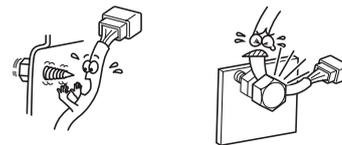
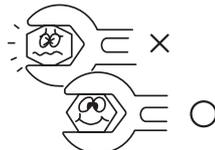
取り付ける前に

- バッテリーの(－)側ケーブルをはずす



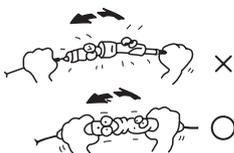
部品の取り付けは

- 寸法にあった工具を使う
- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する



配線は

- コネクターは本体を持ってはずす



- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する



- コネクターは確実に接続する



- 無理に引っ張らない



- バリ・エッジ部は保護シート等で保護する



- グロメットから配線する場合は、防水処理を完全にする



- 車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する



クランプは

- はだか線にはクランプしない
- 余った部分をカットする
- カットした末端が他のハーネスと接触しないように注意する
- コネクターを異音がないようにクランプする



取り付け完了後は

- 取りはずした車両部品は確実に復元する



△ 注意

バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。

取り付けに必要な工具等

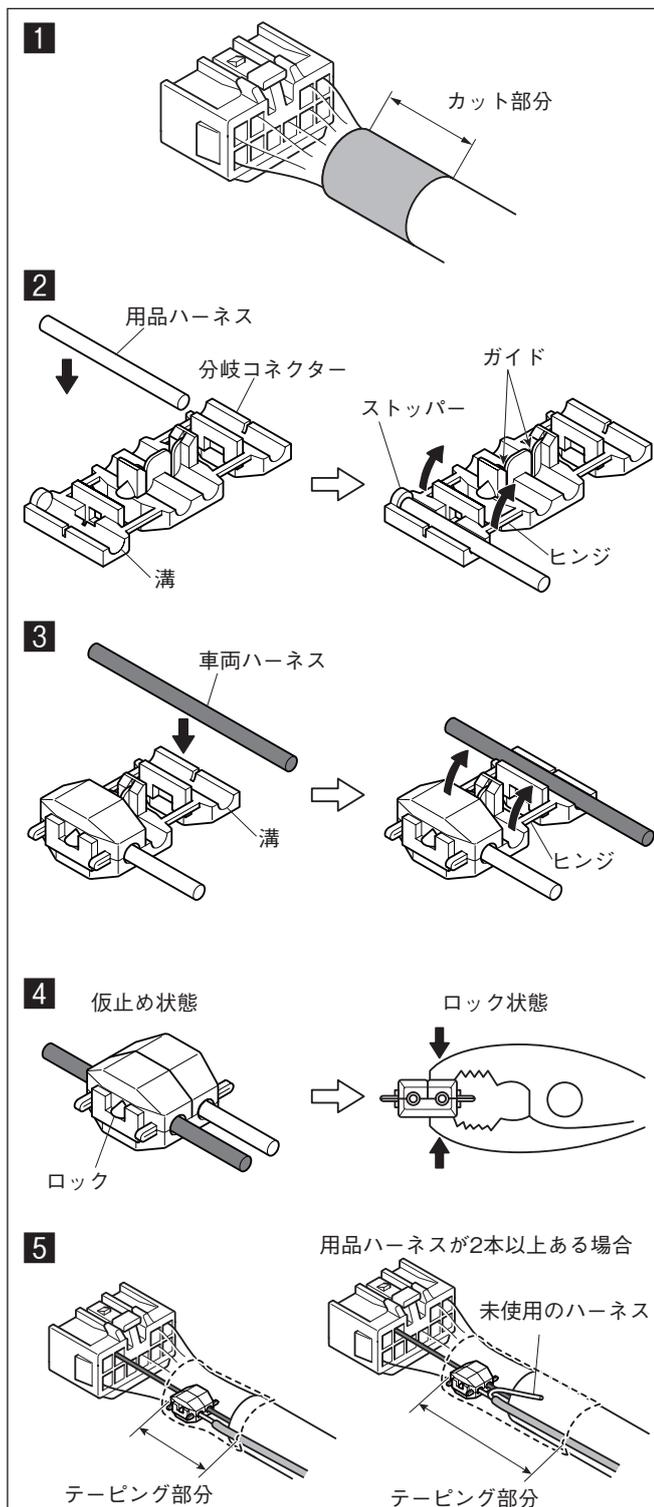
一般工具、樹脂リムーバー、クリップリムーバー、マスキングテープ、保護シート、サインペン、ニッパー、ヤスリ、定規、ハサミ、脱脂剤等【イソプロピルアルコール(IPA) 純度100% 推奨】、ウエス、トヨタ電気カルテスター

分岐コネクタの接続方法

分岐コネクタ使用上の注意事項

- (1) 車両のビニールチューブ等をカットする際は、車両ハーネスを傷付けないよう充分注意してください。
- (2) 分岐コネクタは、他の用品が装着されている場合でも必ず、車両ハーネスに接続してください。
- (3) 分岐コネクタ接続時に、クリック音と合わせてロック（2箇所）が確実に嵌合した事を確認してください。
- (4) 接続するコネクタの端子番号及び、用品ハーネスと車両ハーネスの線色を確認し、誤った接続をしないよう充分注意してください。
- (5) 同一コネクタに複数の分岐コネクタを接続する場合は、接続位置をずらしてください。
- (6) ヒンジが破損しても確実にロック（2箇所）できれば性能上問題ありません。
- (7) 一度使用した分岐コネクタは再使用しないでください。誤って接続した場合、分岐コネクタを車両ハーネスに付けたまま用品ハーネスを切断し、ビニールテープで絶縁処理してください。
- (8) 接触不良の恐れがあるため、車両ハーネスの線径に適合した分岐コネクタを必ず使用してください。

分岐コネクタの接続手順



1 接続する車両ハーネスがビニールチューブ、ビニールテープ及びコルゲートチューブで覆われている場合は、適量をカットしてください。

2 接続する用品ハーネスを、分岐コネクタの溝に入れてストッパーに当て、ヒンジを返して確実にガイドへ挿入してください。

アドバイス

用品ハーネスが2本以上あり、線径が異なる場合、分岐コネクタの色に合わせて用品ハーネスを選択してください。適応する線径は分岐コネクタの色（白）＜（赤）＜（青）の順で太くなります。

3 接続する車両ハーネスを、分岐コネクタの溝に入れて、ヒンジを返して確実にガイドへ挿入してください。

4 仮止め状態の分岐コネクタを、プライヤー等の工具を使用してロック（2箇所）がかかるまで確実に挟み込んでください。

5 分岐コネクタ及び、はだか線をビニールテープで巻いて処理してください。

アドバイス

用品ハーネスが2本以上あり、未使用の用品ハーネスがある場合、分岐コネクタ及び、はだか線と共にビニールテープで巻いて処理してください。

始業点検

ハザードランプ点滅、ホーン等、電気系統の作動確認を実施してください。

概要図

ここだよボタンは①、②のいずれかに取り付けてください

ここだよボタン (取付位置①)

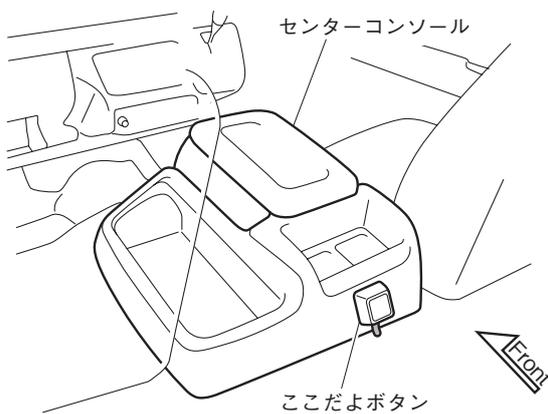
降車確認ボタン

スピーカー

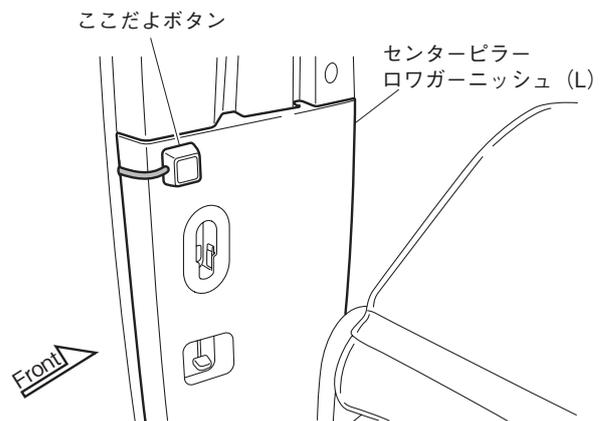
ここだよボタン (取付位置②)

ユニット本体

ここだよボタン (取付位置①)
<センターコンソールに貼り付ける場合>

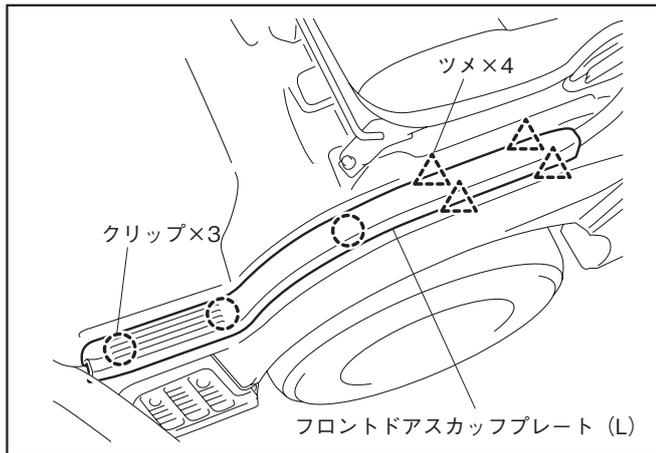


ここだよボタン (取付位置②)
<センターピラー-ロウガーニッシュ (L) に貼り付ける場合>



TY-JF-001

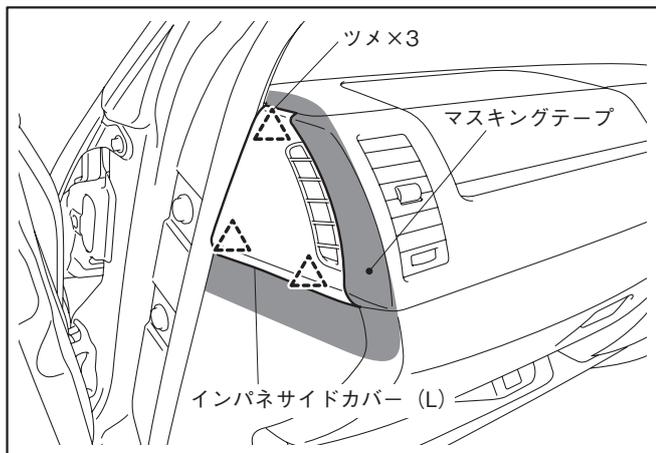
車両部品の取りはずし



TY-JF-A01

フロントドアスカッププレート (L)

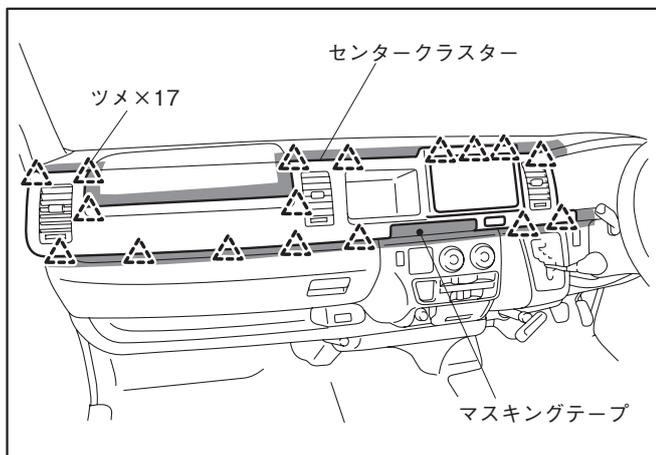
1. ツメ(4箇所)及びクリップ(3箇所)の嵌合をはずし、フロントドアスカッププレート (L) を取りはずす。



TY-JF-A02

インパネサイドカバー (L)

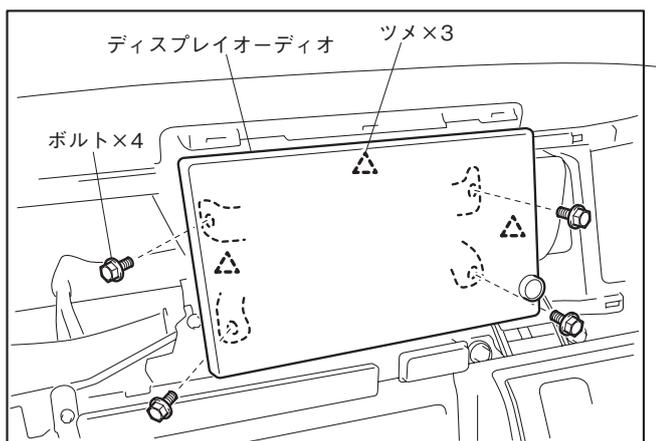
1. 図中アミカケ部にマスキングテープを貼り付ける。
2. ツメ (3箇所) の嵌合をはずし、インパネサイドカバー (L) を取りはずす。



TY-JF-A03

センタークラスター

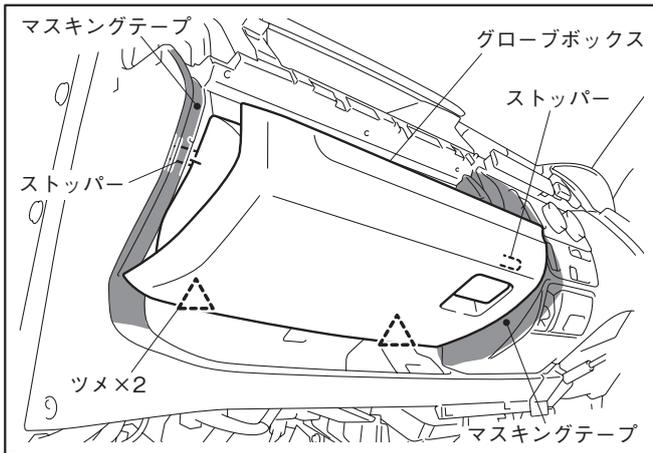
1. 図中アミカケ部にマスキングテープを貼り付ける。
2. ツメ (17箇所) の嵌合をはずし、センタークラスターを取りはずす。



TY-JF-A04

ディスプレイオーディオ

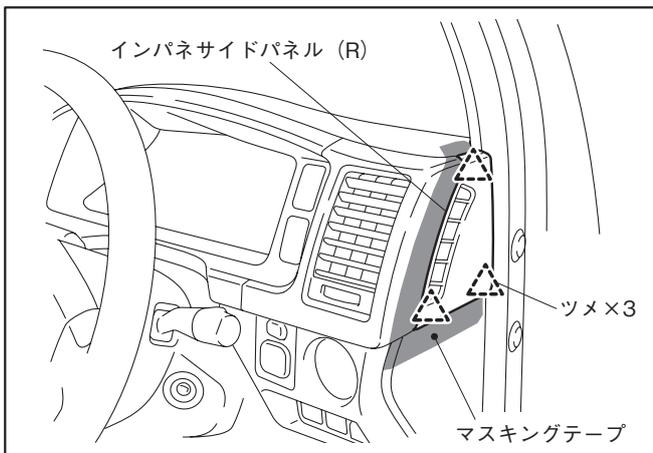
1. ボルト (4本) を取りはずす。
2. ツメ (3箇所) の嵌合をはずし、ディスプレイオーディオを取りはずす。



TY-JF-A05

グローブボックス

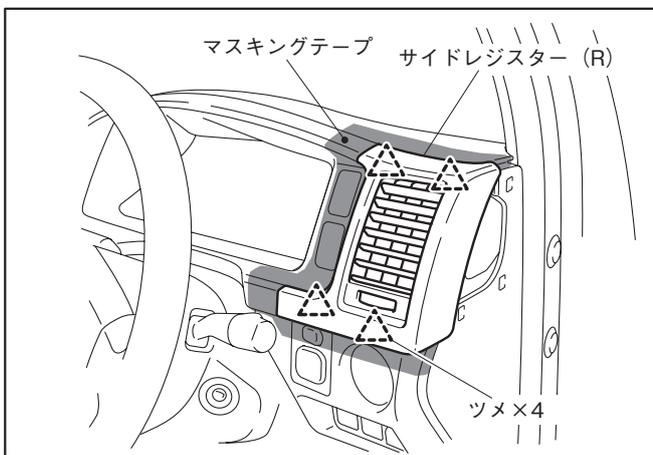
1. 図中アミカケ部にマスキングテープを貼り付ける。
2. ストッパー (2箇所) ⇒ ツメ (2箇所) の順番で嵌合をはずし、グローブボックスを取りはずす。



TY-JF-A06

インパネサイドパネル (R)

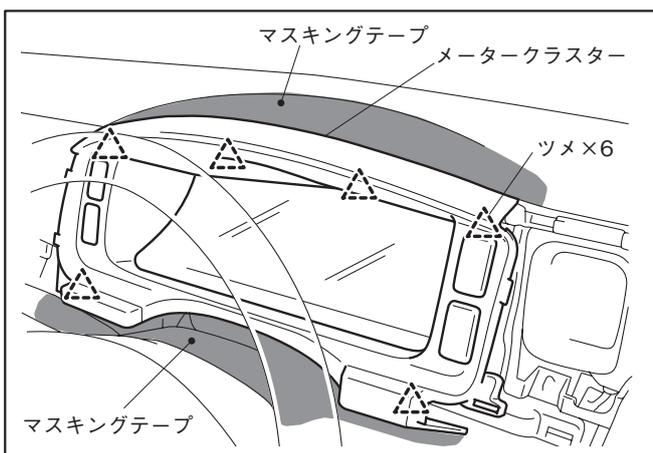
1. 図中アミカケ部にマスキングテープを貼り付ける。
2. ツメ (3箇所) の嵌合をはずし、インパネサイドパネル (R) を取りはずす。



TY-JF-A07

サイドレジスター (R)

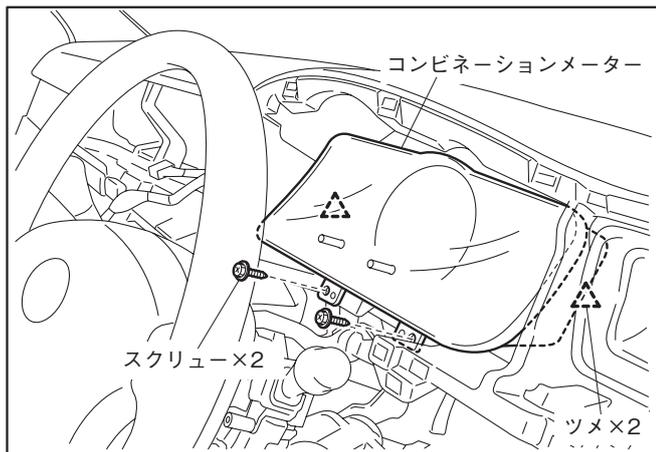
1. 図中アミカケ部にマスキングテープを貼り付ける。
2. ツメ (4箇所) の嵌合をはずし、サイドレジスター (R) を取りはずす。



TY-JF-A08

メータークラスター

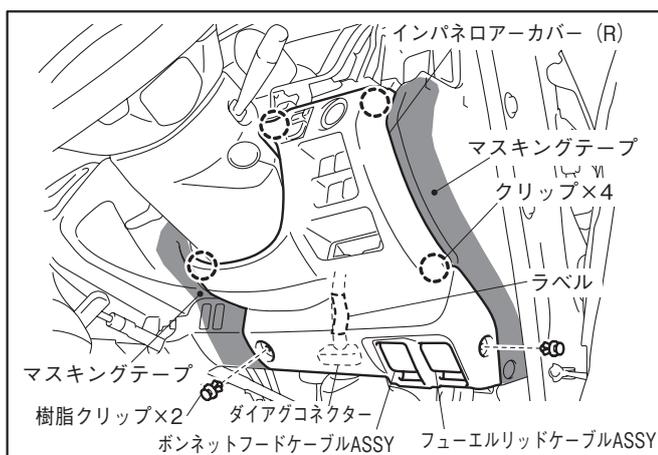
1. 図中アミカケ部にマスキングテープを貼り付ける。
2. ツメ (6箇所) の嵌合をはずし、メータークラスターを取りはずす。



TY-JF-A09

コンビネーションメーター

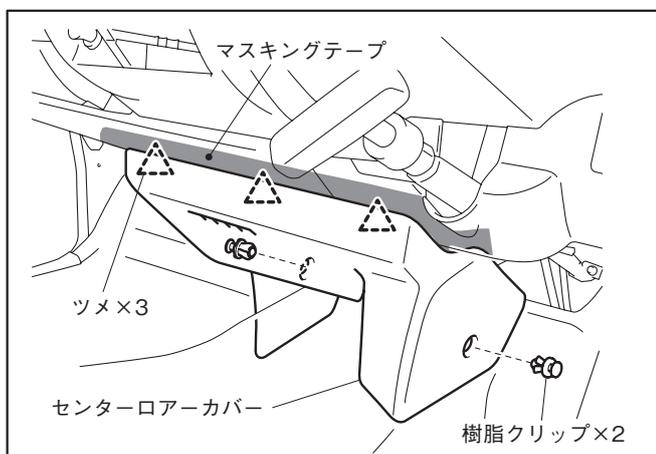
1. スクリュー (2本) を取りはずす。
2. ツメ (2箇所) の嵌合をはずし、コンビネーションメーターを取りはずす。



TY-JF-A10

インパネロアーカバー (R)

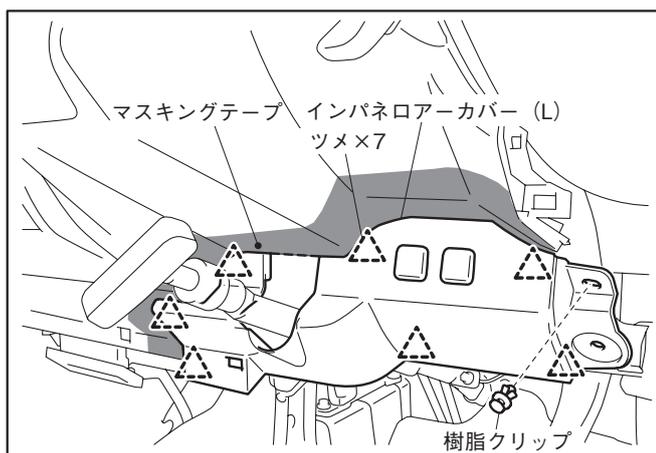
1. 図中アミカケ部にマスキングテープを貼り付ける。
2. 樹脂クリップ (2個) を取りはずす。
3. クリップ (4箇所)、ボンネットフードケーブル ASSY 及びフューエルリッドケーブル ASSY をはずし、インパネロアーカバー (R) を取りはずす。



TY-JF-A11

センターロアーカバー

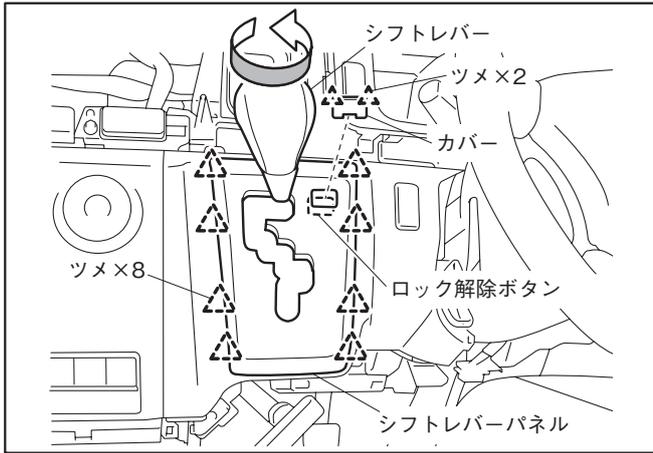
1. 図中アミカケ部にマスキングテープを貼り付ける。
2. 樹脂クリップ (2個) を取りはずす。
3. ツメ (3箇所) の嵌合をはずし、センターロアーカバーを取りはずす。



TY-JF-A12

インパネロアーカバー (L)

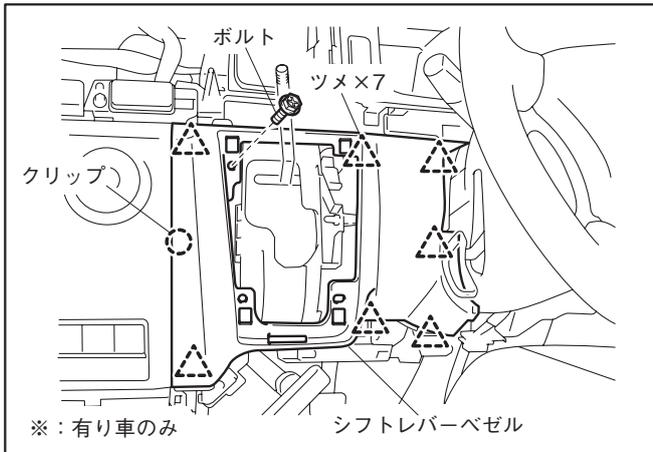
1. 図中アミカケ部にマスキングテープを貼り付ける。
2. 樹脂クリップ (1個) を取りはずす。
3. ツメ (7箇所) の嵌合をはずし、インパネロアーカバー (L) を取りはずす。



TY-JF-A14

シフトレバーパネル

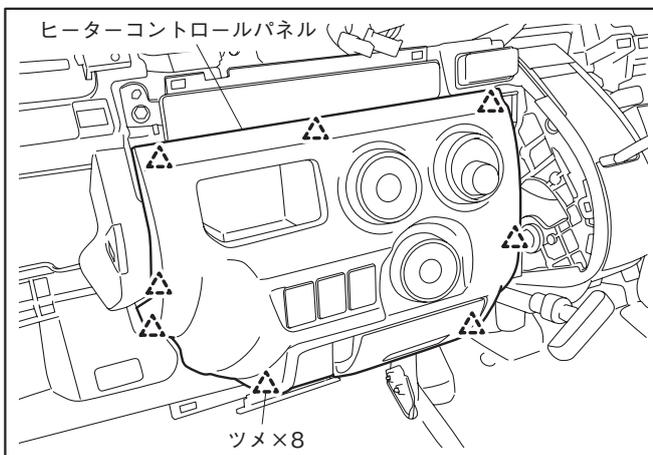
1. カバーを取りはずし、ロック解除ボタンを押しながら、シフトレバーを「N」ポジションに移動する。
2. シフトレバーを取りはずす。
3. ツメ (8箇所) の嵌合をはずし、シフトレバーパネルを取りはずす。



TY-JF-A15

シフトレバーベゼル

1. ボルト (1本) を取りはずす。
2. ツメ (7箇所) 及びクリップ (1箇所) の嵌合をはずし、シフトレバーベゼルを取りはずす。



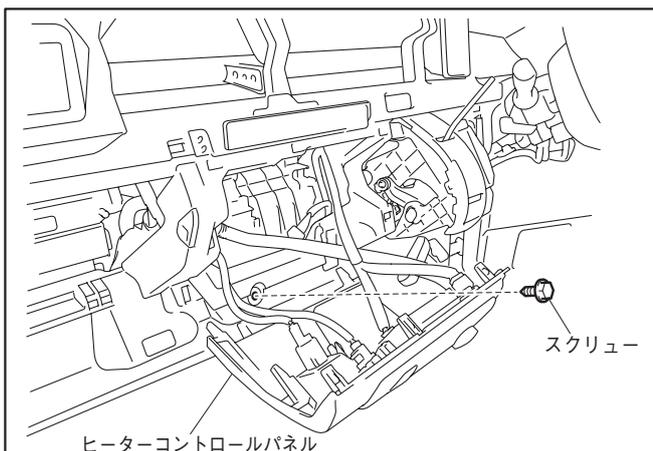
TY-JF-A16

ヒーターコントロールパネル

1. ツメ (8箇所) の嵌合をはずし、ヒーターコントロールパネルを取りはずす。

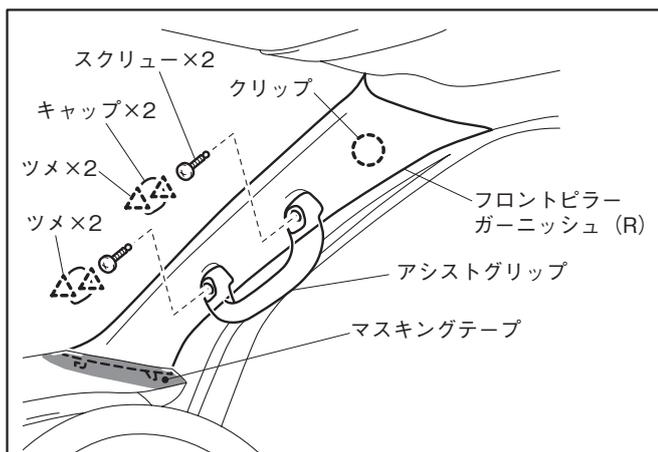
アドバイス

ヒーターコントロールパネルは、ケーブルが繋がっているため、取りはずすことができません。ツメの嵌合のみをはずし、配線作業等の際にはヒーターコントロールパネルをずらして作業してください。



TY-JF-A30

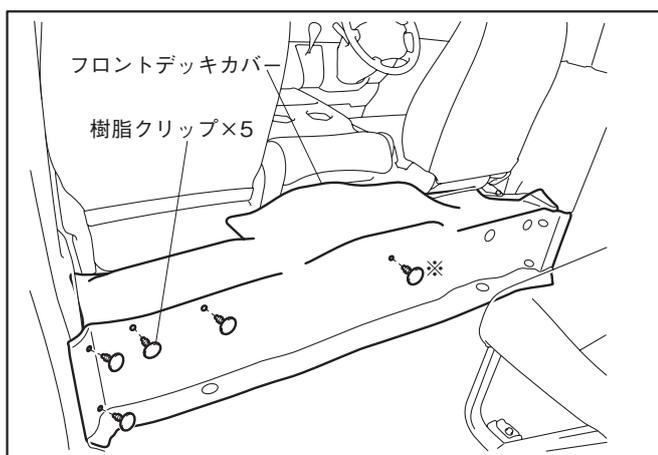
2. ヒーターコントロールパネル裏のスクリュー (1本) を取りはずす。



TY-JF-A17

フロントピラーガーニッシュ (R)

1. 図中アミカケ部にマスキングテープを貼り付ける。
2. ツメ (各2箇所) の嵌合をはずし、キャップ (2個) を取りはずす。
3. スクリュー (2本) をはずし、アシストグリップを取りはずす。
4. クリップ (1箇所) の嵌合をはずし、フロントピラーガーニッシュ (R) を取りはずす。



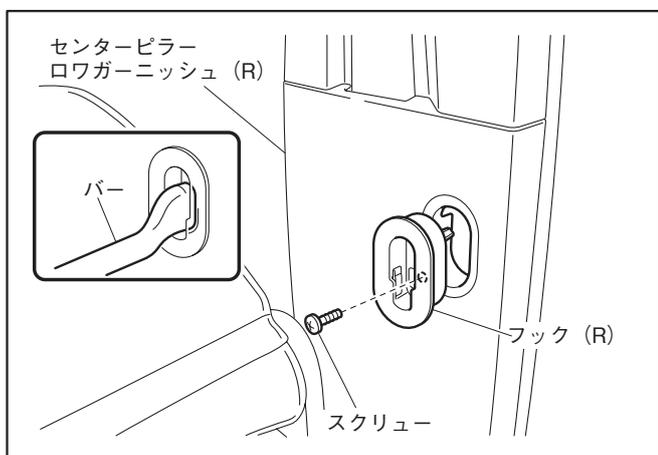
TY-JF-A19

フロントデッキカバーの樹脂クリップ

1. フロントデッキカバーの樹脂クリップ (5個) を取りはずす。

アドバイス

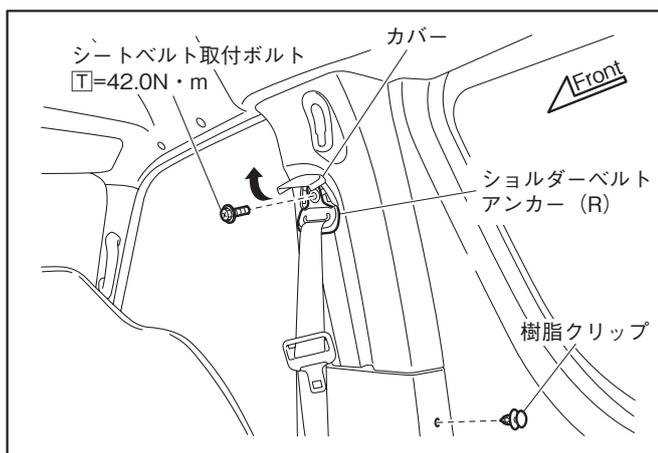
図中※で示す樹脂クリップ (1個) は、ここだよボタンをセンターピラーロウガーニッシュ (L) に貼り付ける場合、取りはずし不要です。



TY-JF-A20

センターピラーアッパーガーニッシュ (R)

1. バーを取りはずす。
2. スクリュー (1本) をはずし、フック (R) を取りはずす。

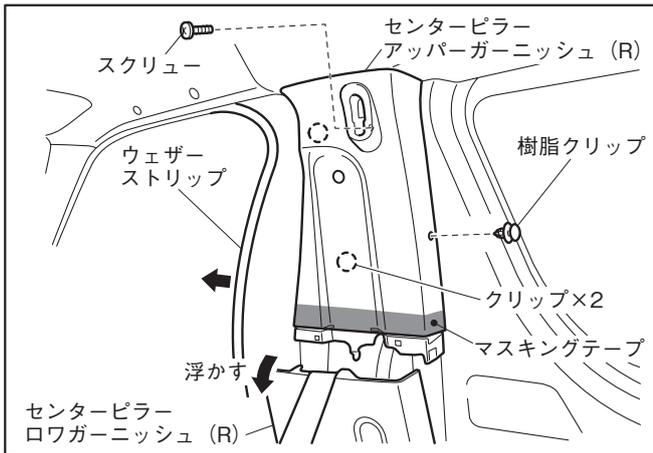


TY-JF-A21

3. ショルダーベルトアンカー (R) のカバーを開ける。
4. ボルト (1本) をはずし、ショルダーベルトアンカー (R) を取りはずす。
5. 樹脂クリップ (1個) を取りはずす。

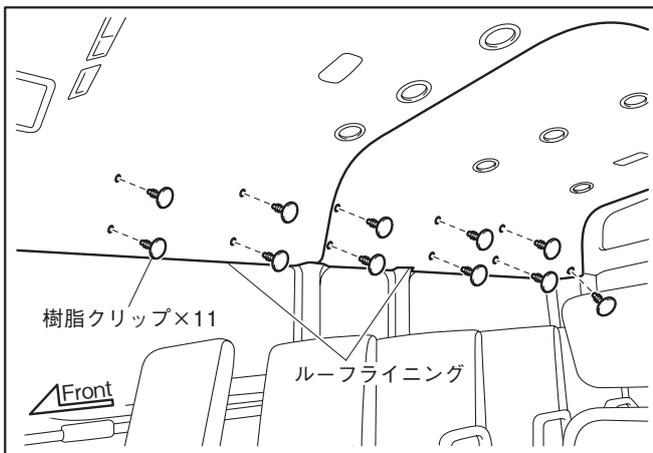
注意

元に戻す際は、図中のトルク値で締め付けてください。



TY-JF-A22

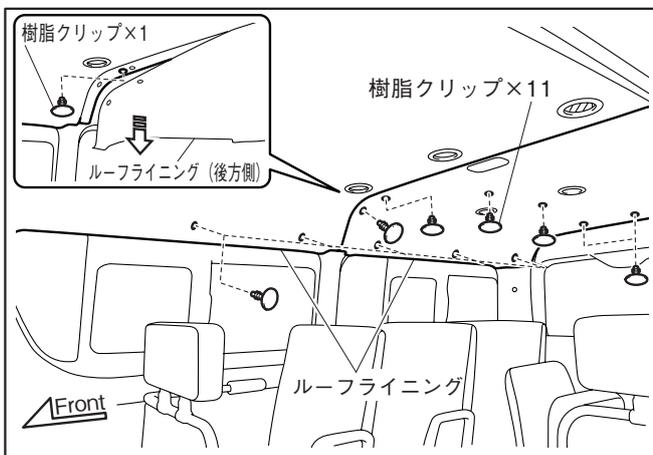
6. 図中アミカケ部にマスキングテープを貼り付ける。
7. ウェザーストリップを一部はずす。
8. センターピラーロウガーニッシュ (R) 上側を浮かせる。
9. スクリュー (1本) 及び樹脂クリップ (1個) を取りはずす。
10. クリップ (2箇所) の嵌合をはずし、センターピラーアッパーガーニッシュ (R) を取りはずす。



TY-JF-A23

ルーフライニングの樹脂クリップ ＜ハイルーフの場合＞

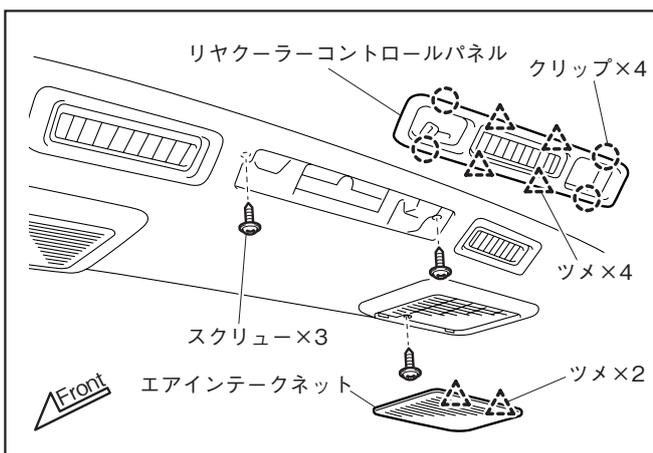
1. ルーフライニングの樹脂クリップ (11個) を取りはずす。



TY-JF-A29

＜ミドルルーフの場合＞

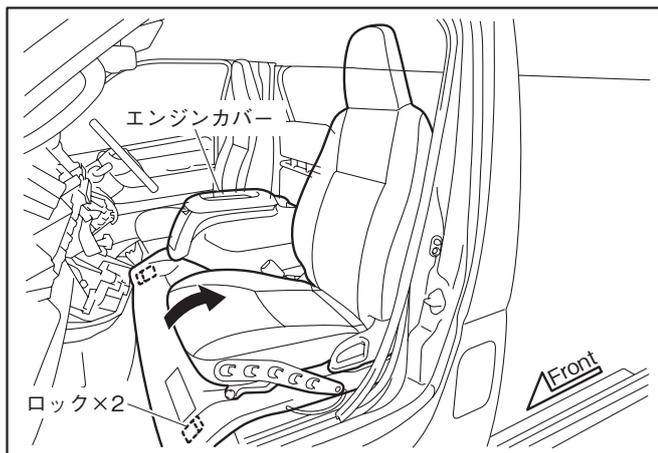
1. ルーフライニングの樹脂クリップ (11個) を取りはずす。
2. 後方側のルーフライニングを一部めくり、樹脂クリップ (1個) を取りはずす。



TY-JF-A30_1

リヤクーラーコントロールパネル及びエアインテークネットのスクリュー ＜ミドルルーフの場合のみ＞

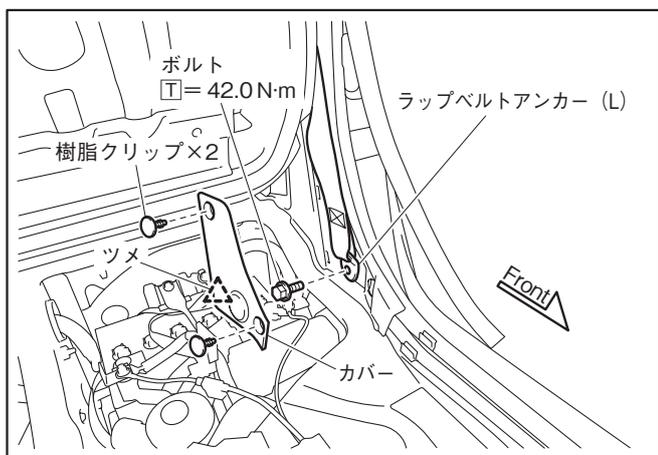
1. ツメ (4箇所) 及びクリップ (4箇所) の嵌合をはずし、リヤクーラーコントロールパネルを取りはずす。
2. ツメ (2箇所) の嵌合をはずし、エアインテークネットを取りはずす。
3. リヤクーラーコントロールパネル及びエアインテークネット裏のスクリュー (3本) を取りはずす。



TY-JF-A24

エンジンカバー

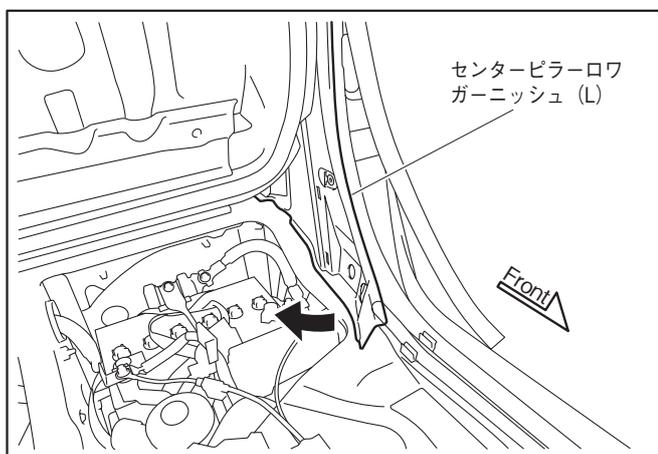
1. エンジンカバーを開ける。



TY-JF-A25

ラップベルトアンカー (L)

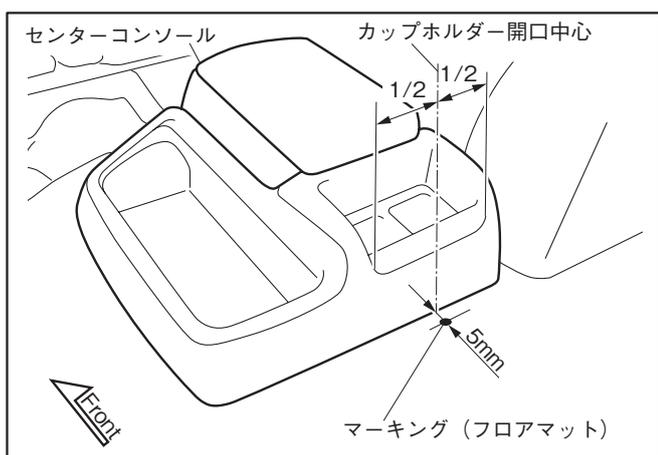
1. 樹脂クリップ (2個) をはずす。
2. ツメ (1箇所) の嵌合をはずし、カバーをはずす。
3. ボルト (1本) をはずし、ラップベルトアンカー (L) を取りはずす。



TY-JF-A26

センターピラーロウガーニッシュ (L)

1. センターピラーロウガーニッシュ (L) 下側を浮かせる。
2. エンジンカバーを閉じる。

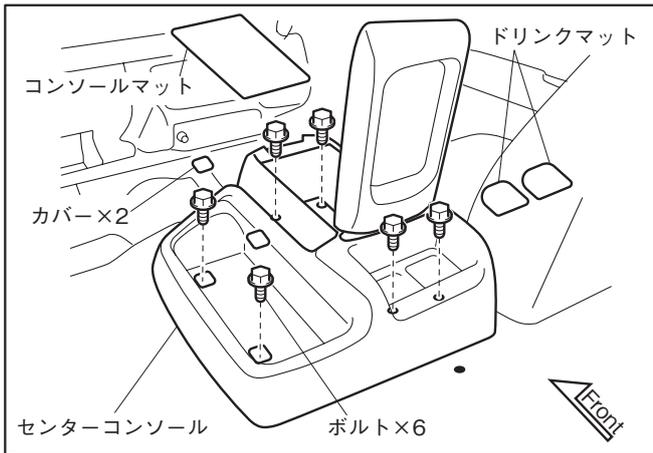


TY-JF-E14

センターコンソール

<ここだよボタンをセンターコンソールに取り付ける場合>

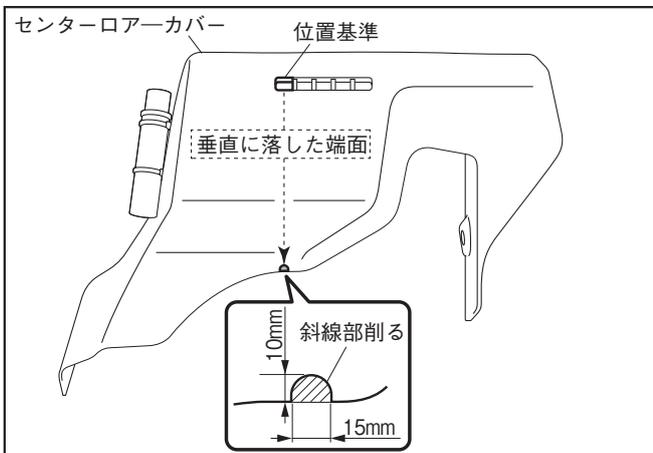
1. 図で示すフロアマット位置にサインペン等でマーキングする。



TY-JF-A28

2. コンソールマット (1枚)、ドリンクマット (2枚) 及びカバー (2枚) を取りはずす。
3. ボルト (6本) をはずし、センターコンソールを取りはずす。

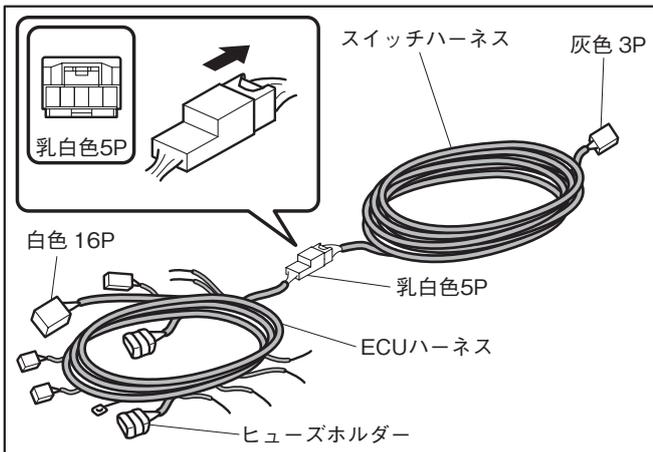
配線前の準備作業



TY-JF-B03

センターロアーカバーの加工

1. 図中斜線部をニッパーでカットする。
2. 図中斜線部をヤスリで削る。
3. バリ・エッジをヤスリで取り除く。

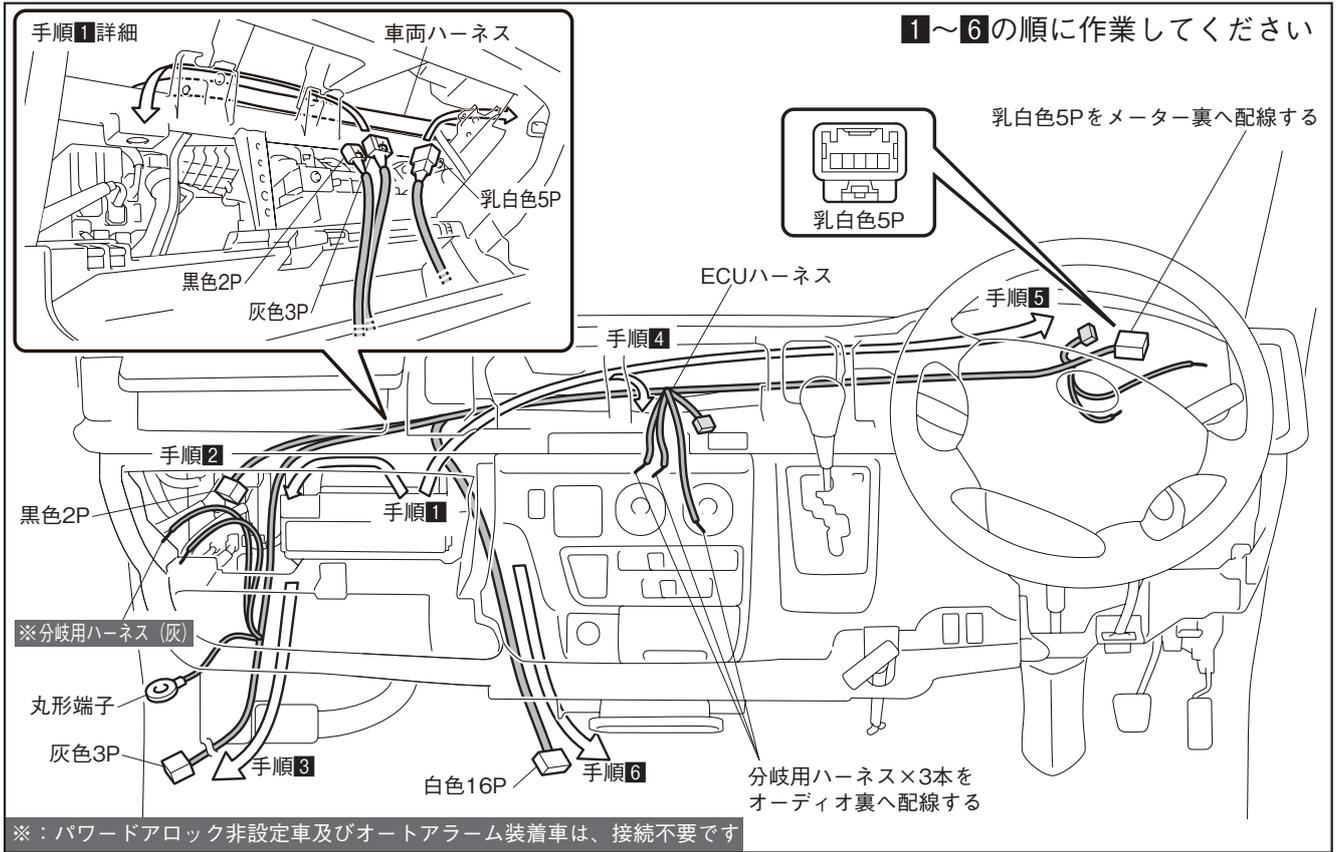


TY-JF-B11

作業前準備

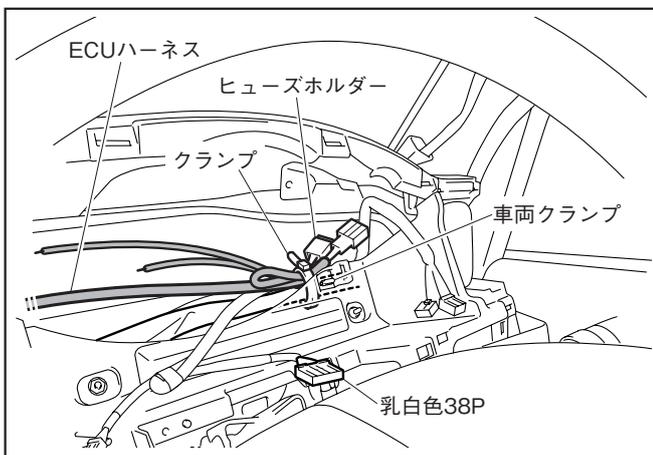
1. ワイヤーハーネスの5Pコネクターの嵌合をはずし、ECUハーネスとスイッチハーネスに分割する。

ECU ハーネスの仮配線



TY-JF-C01

ECU ハーネスの配線



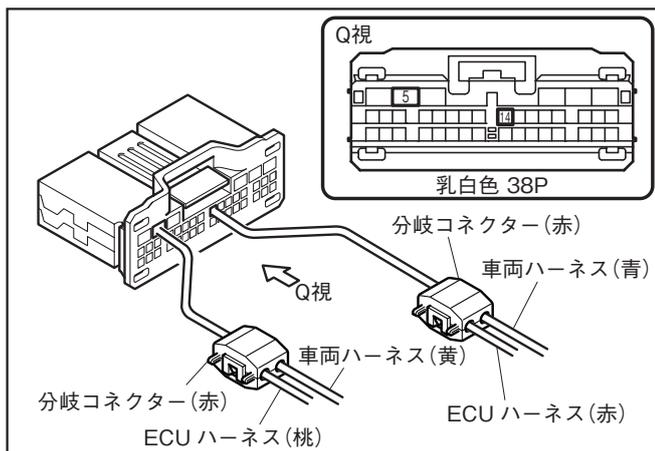
TY-JF-C15

コンビネーションメーターの配線

1. ECU ハーネス及びヒューズホルダーをクランプで車両クランプ横に固定する。
2. コンビネーションメーター裏の乳白色 38P コネクターを取り出す。

アドバイス

後作業の作動確認で、+Bの接続を確認するため、線色を確認しながらヒューズの抜き差しを行います。



TY-JF-C13

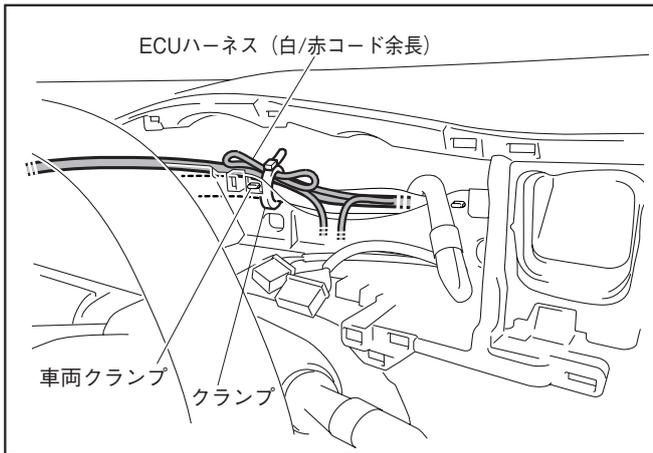
3. 分岐コネクター (赤) で ECU ハーネスの桃コードを乳白色 38P コネクターの 5 番コード (黄) に接続する。
4. 分岐コネクター (赤) で ECU ハーネスの赤コードを乳白色 38P コネクターの 14 番コード (青) に接続する。

注意

コネクター内に同色コードがある為、端子番号及び線色を確認し、誤った接続をしないよう充分注意してください。

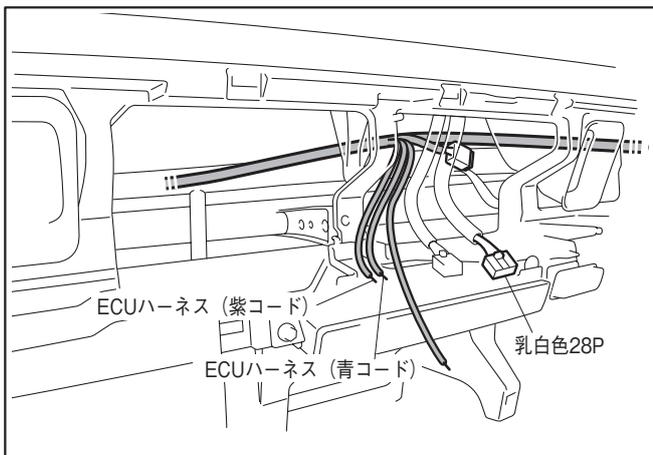
アドバイス

未使用のハーネスは、(分岐コネクターの接続方法)を参照の上処理してください。



TY-JF-C19

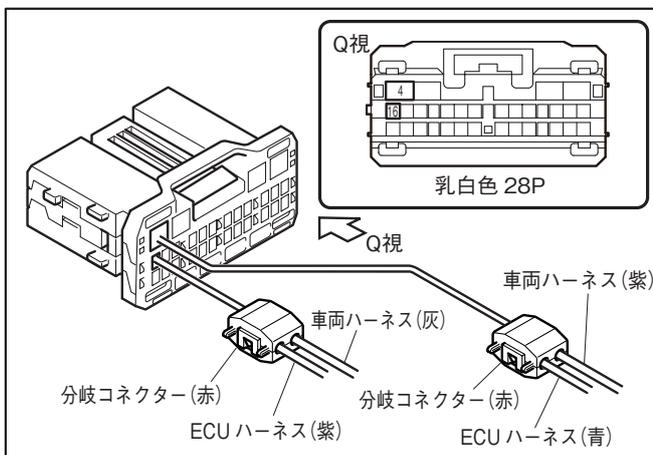
5. ECU ハーネス及び白 / 赤コードの余長をクランプで車両ハーネスに固定する。



TY-JF-C12

オーディオの配線

1. オーディオ裏の乳白色 28P コネクターを取り出す。

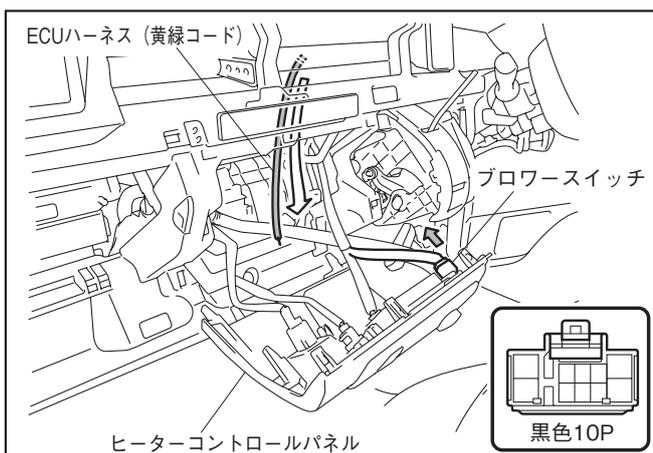


TY-JF-C37

2. 分岐コネクター (赤) で ECU ハーネスの紫コードを乳白色 28P コネクターの 16 番コード (灰) に接続する。
3. 分岐コネクター (赤) で ECU ハーネスの青コードを乳白色 28P コネクターの 4 番コード (紫) に接続する。

アドバイス

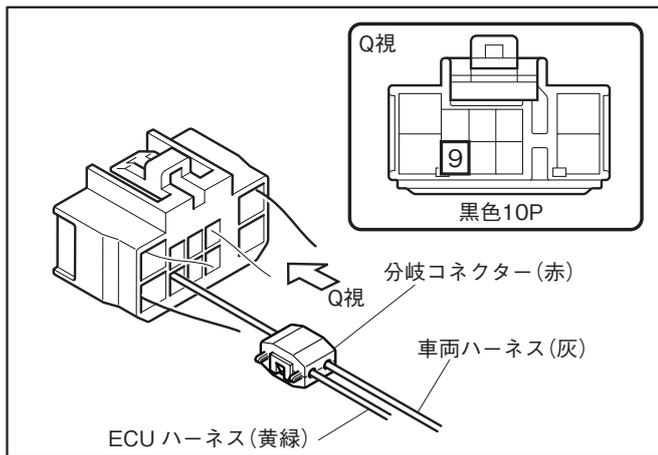
未使用のハーネスは、**分岐コネクターの接続方法を参照の上処理してください。**



TY-JF-C17

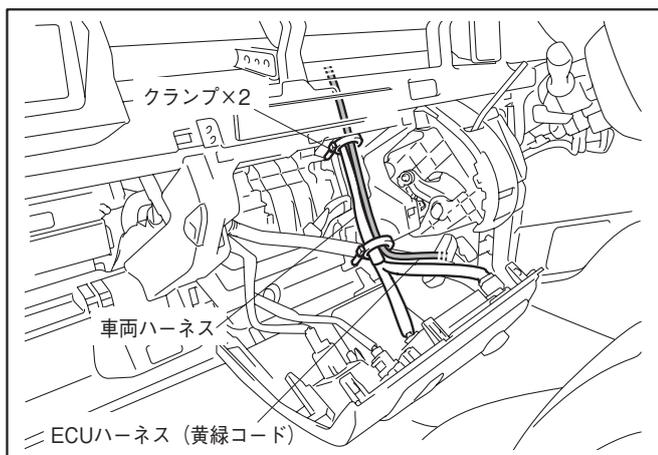
ブロースイッチの配線

1. ECU ハーネスの (黄緑コード) をエアコンコントロールパネル裏まで配線する。
2. ブロースイッチの黒色 10P コネクターをはずす。



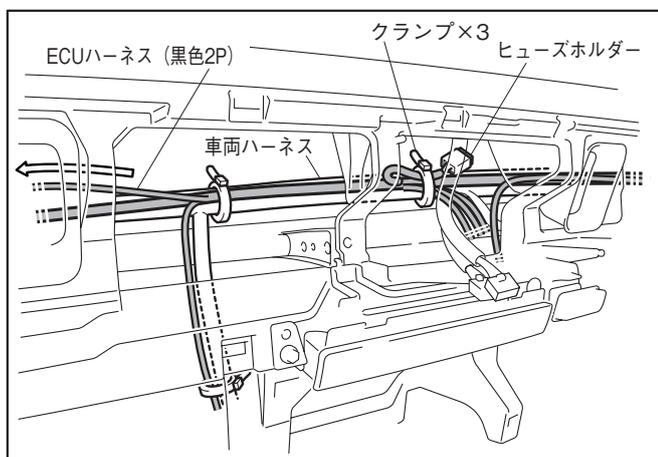
TY-JF-C39

- 分岐コネクタ (赤) で ECU ハーネスの黄緑コードを黒色 10P コネクタの 9 番コード (灰) に接続する。
- 黒色 10P コネクタを復元をする。



TY-JF-C40

- ECU ハーネスをクランプで車両ハーネスに固定する。

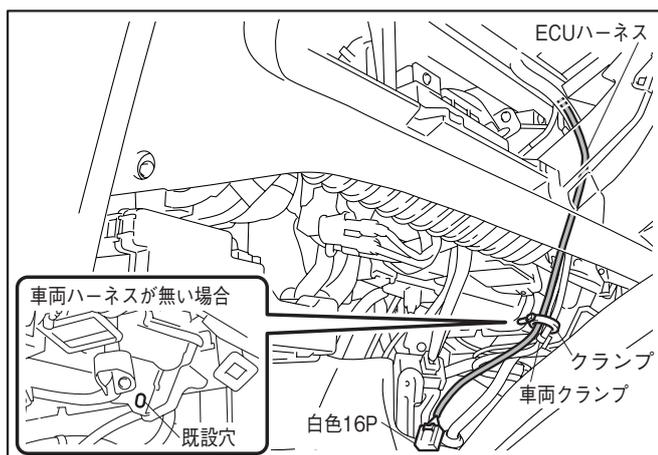


TY-JF-C41

- ECU ハーネス及びヒューズホルダーをクランプで車両ハーネスに固定する。

アドバイス

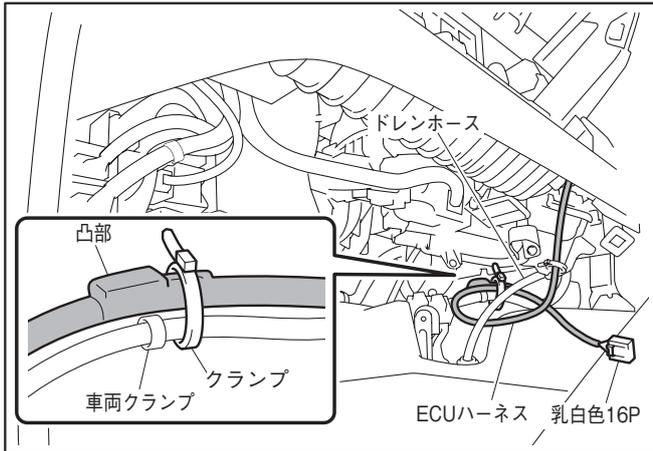
後作業の作動確認で、+B の接続を確認するため、線色を確認しながらヒューズの抜き差しを行います。



TY-JF-C42

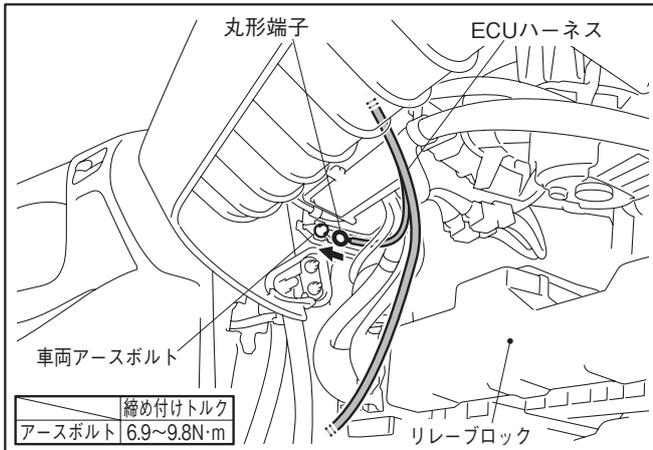
センターロアカバーの配線

- ECU ハーネスの白色 16P コネクタをセンターロアカバー裏まで配線する。
- ECU ハーネスをクランプで車両ハーネスまたは、車両既設穴に固定する。



TY-JF-C55

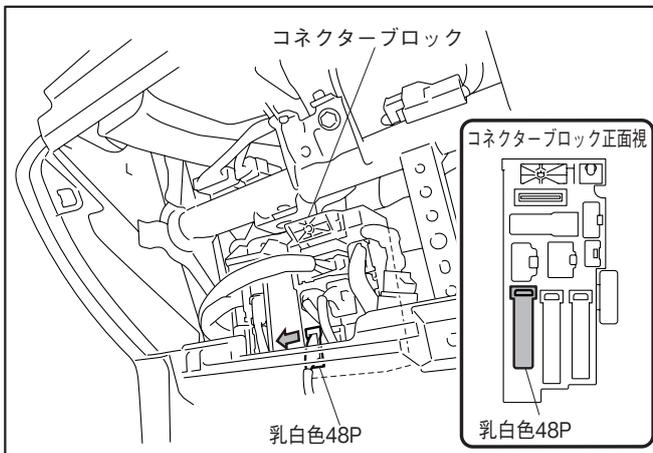
3. ECU ハーネスの凸部をクランプで車両ハーネスに固定する。



TY-JF-C02

アースの接続

1. 左カウルの車両アースボルトを取りはずす。
2. 締め付けトルクに従い、丸形端子を車両アースボルトで固定する。



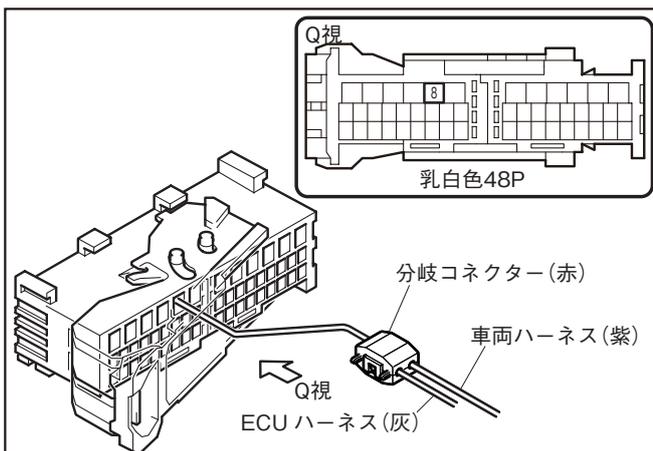
TY-JF-C44

インストルメントパネルの配線

注意

パワードアロック非設定車及びオートアラーム装着車は、この作業は不要です。ECU ハーネスの灰コード絶縁処理して ECU ハーネスにテーピングしてください。

1. コネクターブロックの乳白色 48P コネクターをはずす。

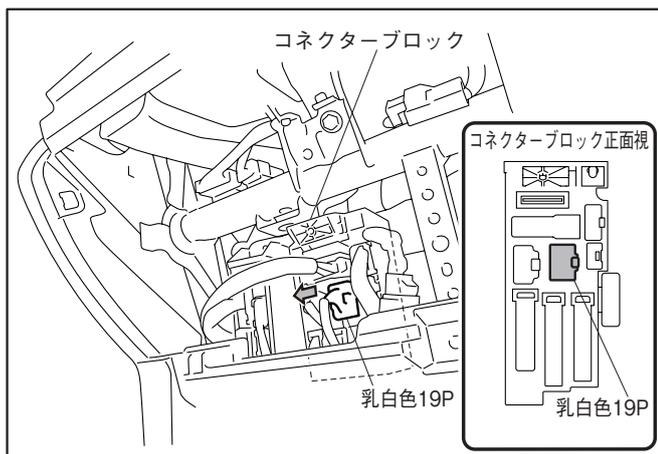


TY-JF-C47

2. 分岐コネクター (赤) で ECU ハーネスの灰コードを乳白色 48P コネクターの 8 番コード (紫) に接続する。
3. 乳白色 48P コネクターを復元する。

注意

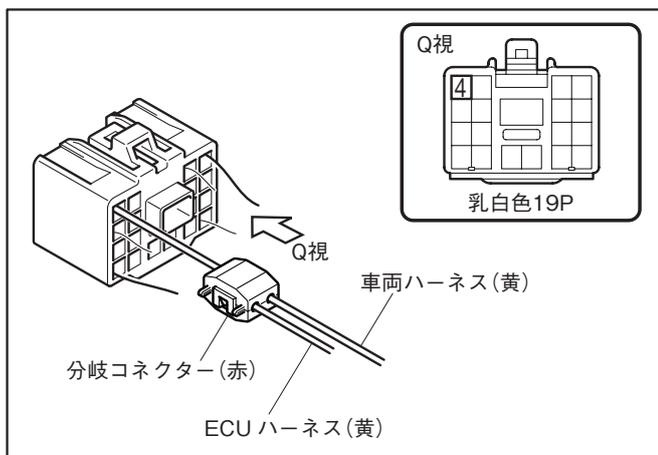
コネクター内に同色コードがある為、端子番号及び線色を確認し、誤った接続をしないよう充分注意してください。



TY-JF-C56

コネクターブロックの配線

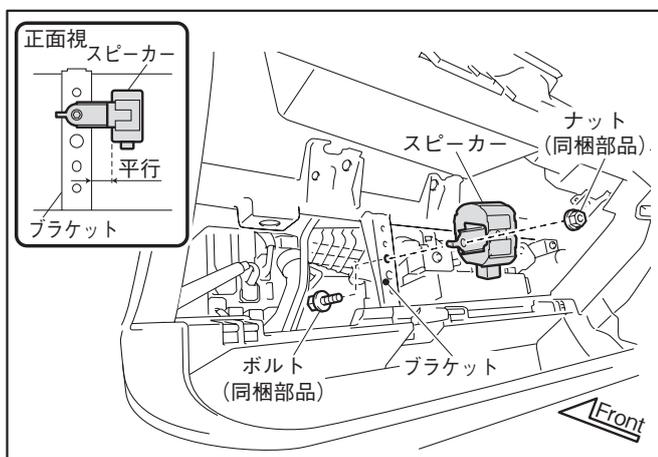
1. 左カウルコネクターブロックの乳白色 19P コネクターをはずす。



TY-JF-C48

2. 分岐コネクター (赤) で ECU ハーネスの黄コードを乳白色 19P コネクターの 4 番コード (黄) に接続する。

3. 乳白色 19P コネクターを復元する。



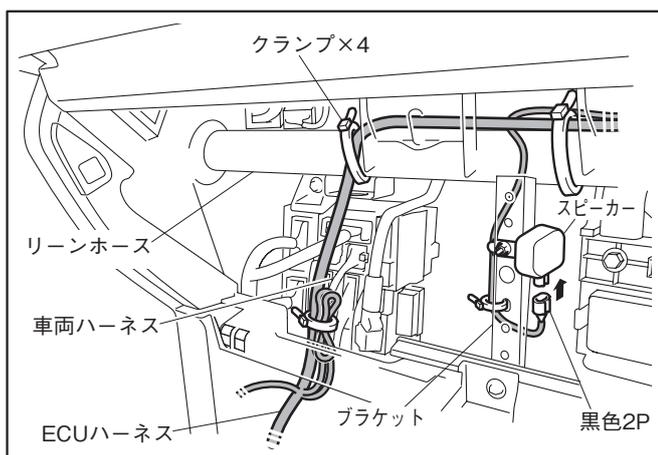
TY-JF-B01

スピーカーの取り付け

1. スピーカーをボルト (1 本) 及びナット (1 個) でブラケットに固定する。

注意

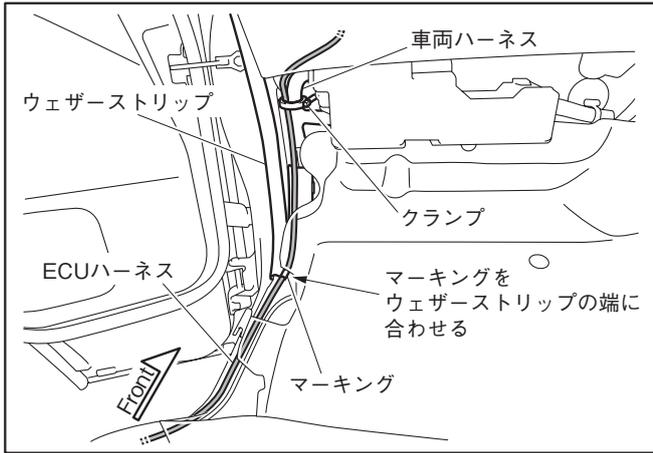
異音の原因となる為、スピーカーの固定は、他の車両部品と干渉しない様にしてください。



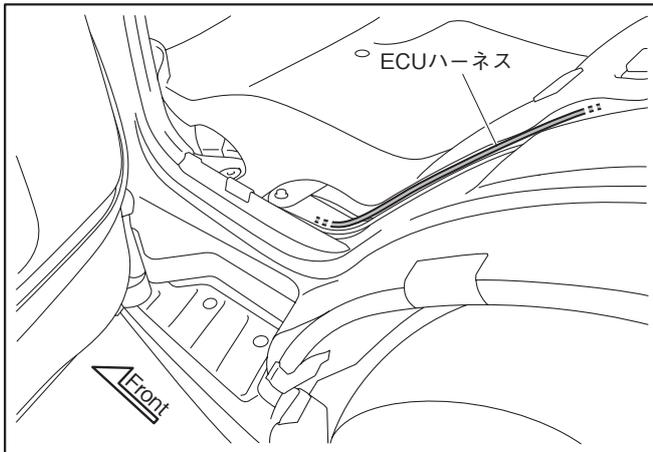
TY-JF-C49

2. ECU ハーネスの黒色 2P コネクターをスピーカーに接続する。

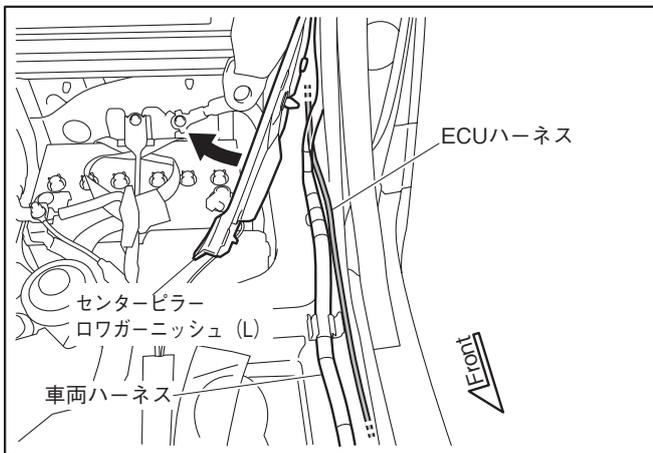
3. ECU ハーネスをクランプで車両ハーネス、リーンホース及びブラケットに固定する。



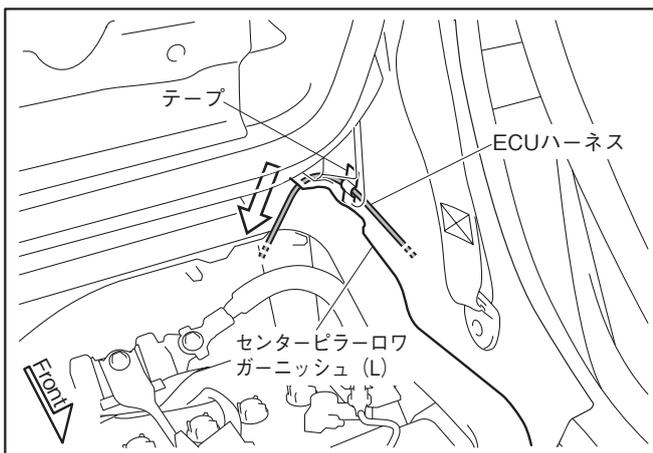
TY-JF-C31



TY-JF-C32



TY-JF-C33



TY-JF-C34

助手席の配線

1. ECU ハーネスのマーキングをウェザーストリップの端に合わせて配線し、クランプで車両ハーネスに固定する。

注意

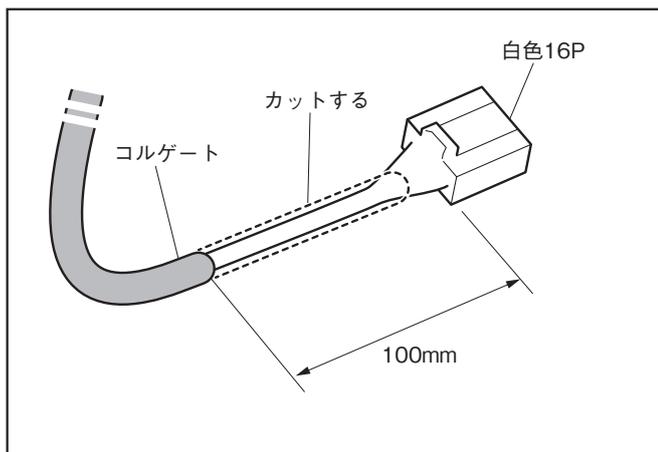
フロントスカッフプレート復元の際は、ECU ハーネス噛み込みに注意してください。

2. ECU ハーネスを車両ハーネスに沿って配線する。

3. ECU ハーネスをセンターピラーロウガーニッシュ (L) をめくって配線する。

4. ECU ハーネスをセンターピラーロウガーニッシュ (L) から取り出し、助手席後方へ配線する。

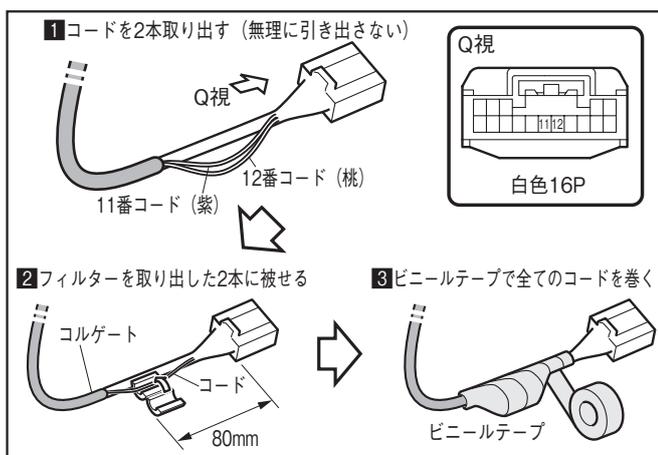
5. ECU ハーネスをテープでボデーに固定する。



TY-JF-D11

フィルターの取り付け

1. ECU ハーネスの白色 16P コネクター端から 100mm の位置でコルゲートをカットする。

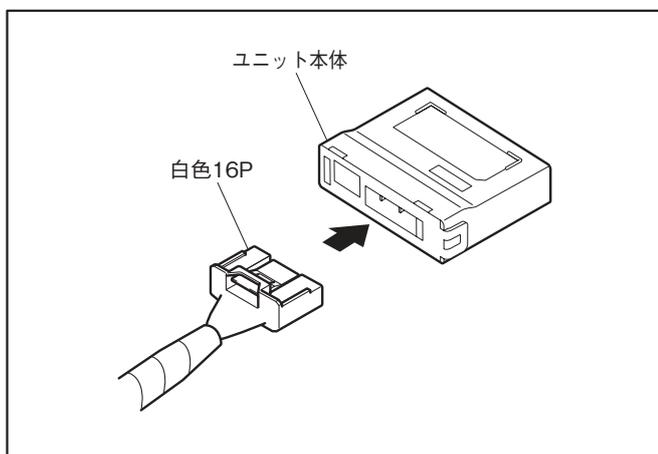


TY-JF-D12

2. ECU ハーネス白色 16P コネクターの 11 番コード (紫) と 12 番コード (桃) を取り出す。
3. 取り出したコード 2 本にフィルターを被せる。
4. フィルター端を白色 16P コネクター端から 80mm の位置に合わせ、ビニールテープで全てのコードと共に巻く。

アドバイス

異音対策としてユニット本体取り付け後、クランプもしくはテープでフィルター取付部を車両ハーネス等に固定してください。

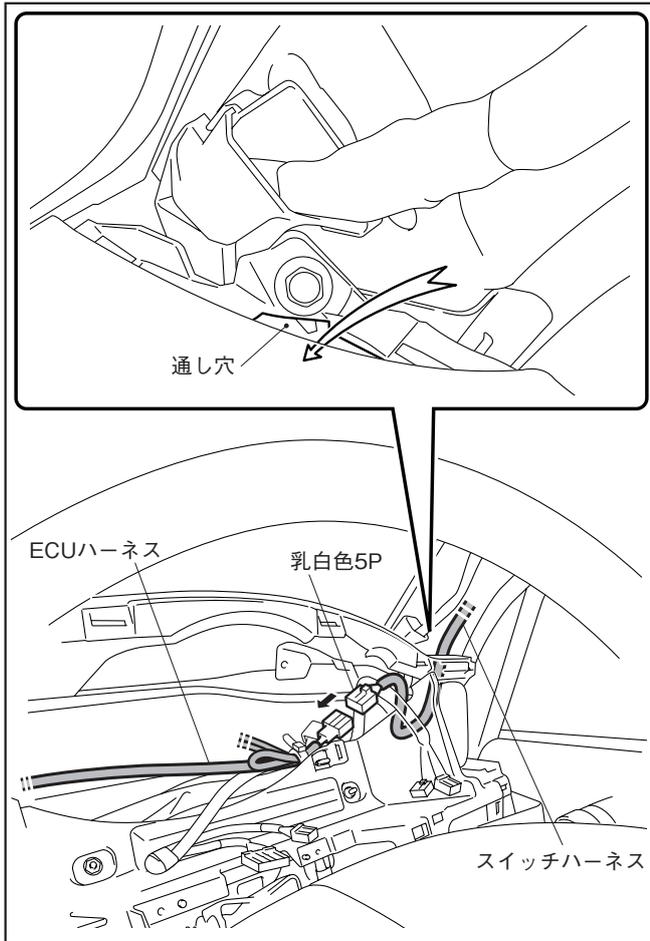


TY-JF-D47

ユニット本体の接続

1. ECU ハーネスの白色 16P コネクターをユニット本体に接続する。

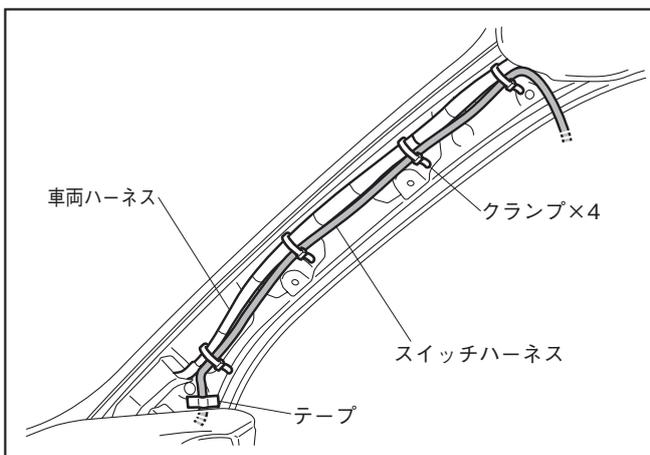
各ボタンの取り付け及びスイッチハーネスの配線



TY-JF-D02

スイッチハーネスの配線

1. スイッチハーネスの乳白色 5P コネクターを、運転席フロントピラーの通し穴へ配線し、コンビネーションメーター裏の ECU ハーネスに接続する。

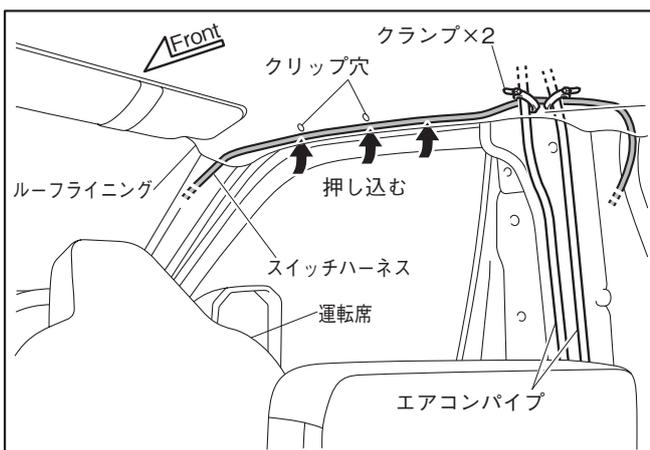


TY-JF-D03

2. スイッチハーネスを配線し、テープ及びクランプで車両ハーネスに固定する。

アドバイス

車両ハーネスがない車両は、クランプと同じ位置にスイッチハーネスをテープでボデーに止めてください。

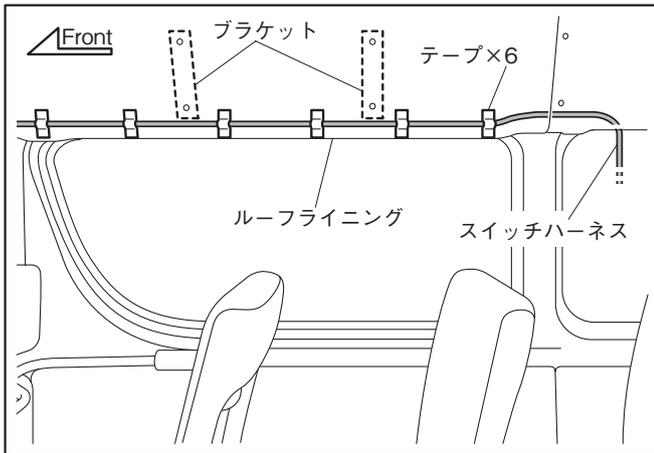


TY-JF-C28

3. スイッチハーネスをルーフライニング内に押し込んで後方側へ配線し、クランプでエアコンパイプに固定する。

注意

- ・ 無理に押し込むとルーフライニングの折れ・破損の原因となるため、慎重に少しずつ作業してください。
- ・ エアコンパイプへの固定は、クランプの締め付け過ぎに注意してください。



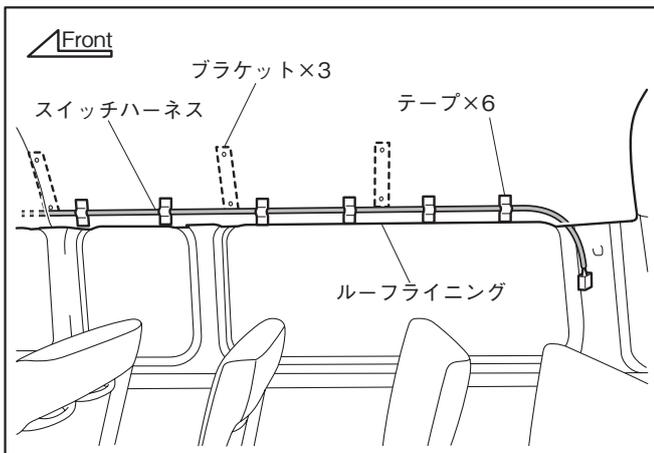
TY-JF-C29

<ハイルーフの場合>

4. ルーフライニングをめくり、スイッチハーネスをブラケット下を配線し、テープで固定する。

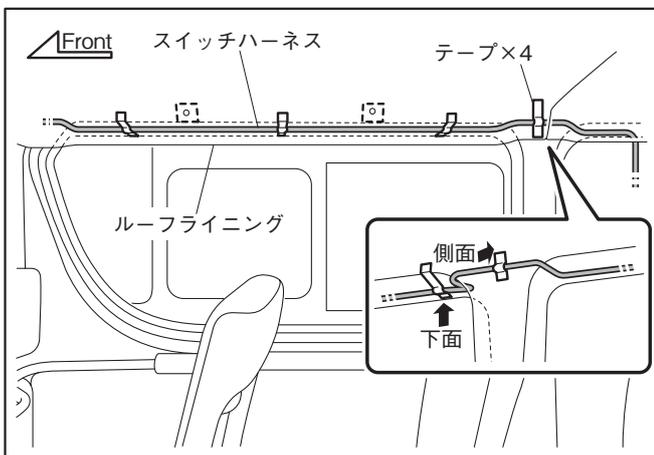
👉アドバイス

スイッチハーネスにテープを貼り付けた後、ルーフライニング内に入れると作業が効率よく行えます。(以降同様)



TY-JF-C30

5. ルーフライニングをめくり、スイッチハーネスをブラケット下を配線し、テープで固定する。



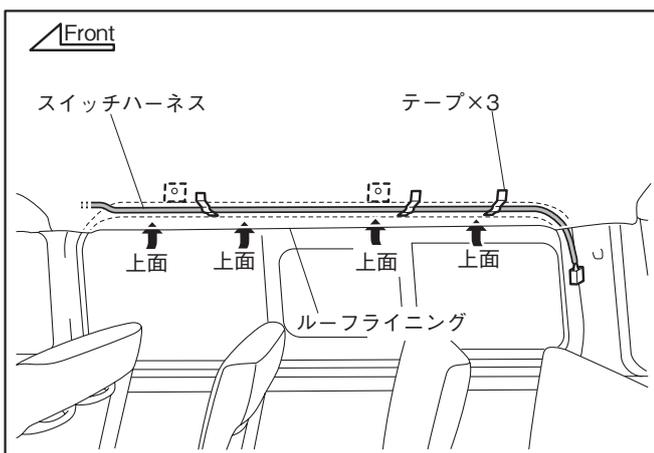
TY-JF-D04

<ミドルルーフの場合>

4. ルーフライニングをめくり、スイッチハーネスを配線し、テープで窓枠下面及びピラー側面に固定する。

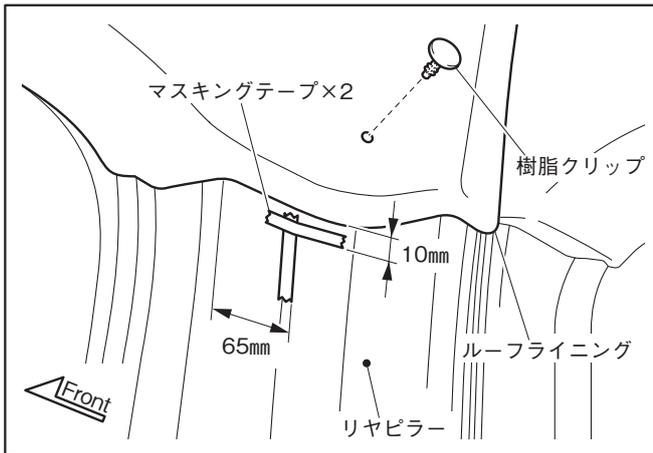
👉アドバイス

スイッチハーネスにテープを貼り付けた後、ルーフライニング内に入れると作業が効率よく行えます。(以降同様)



TY-JF-D05

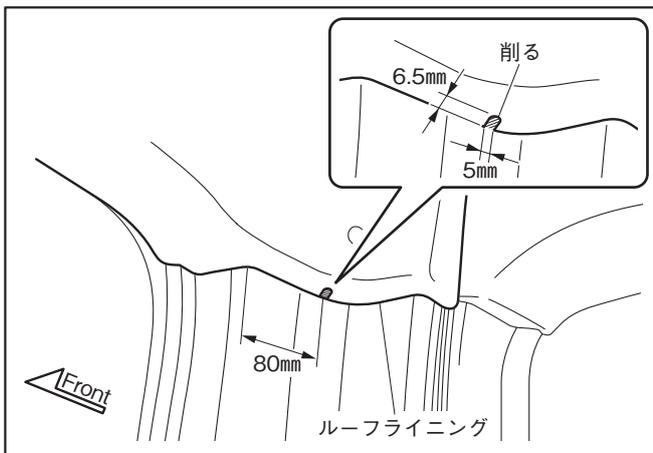
5. ルーフライニングをめくり、スイッチハーネスを配線し、テープで窓枠下面に固定する。



TY-JF-D48

降車確認ボタン取付位置のマーキング

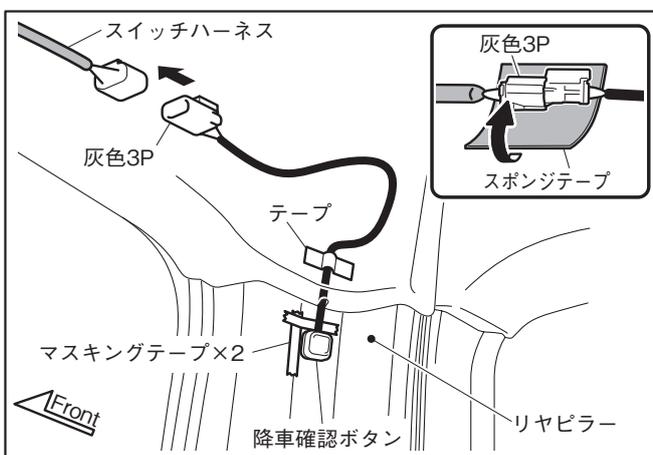
1. 樹脂クリップでルーフライニングの端をリヤピラーに固定する。
2. マスキングテープで降車確認ボタンの取付位置をマーキングする。
3. 樹脂クリップを取りはずす。



TY-JF-D01

バックドアアッパートリムの加工

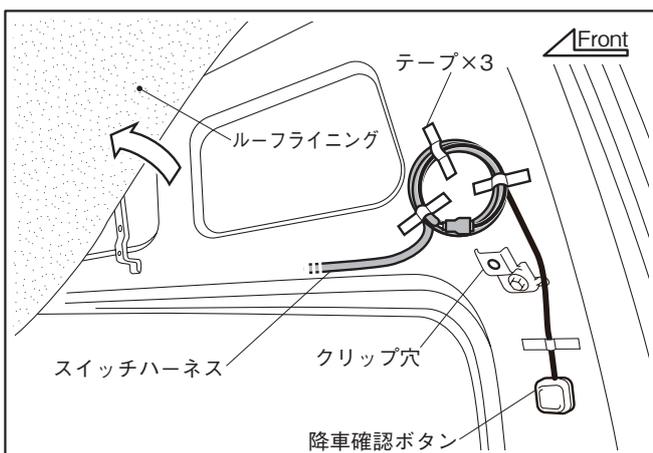
1. 図中斜線部をヤスリで削る。
2. バリ・エッジをヤスリで取り除く。



TY-JF-D07

降車確認ボタンの取付

1. 降車確認ボタンの取付位置を脱脂剤等で洗浄する。
2. 離型紙を剥がし、マーキングに合わせて降車確認ボタンをリヤピラーに貼り付ける。
3. マスキングテープを剥がす。
4. 降車確認ボタンの灰色 3P コネクターをスイッチハーネスの灰色 3P コネクターに接続する。
5. 接続した灰色 3P コネクターにスポンジテープを巻き付ける。



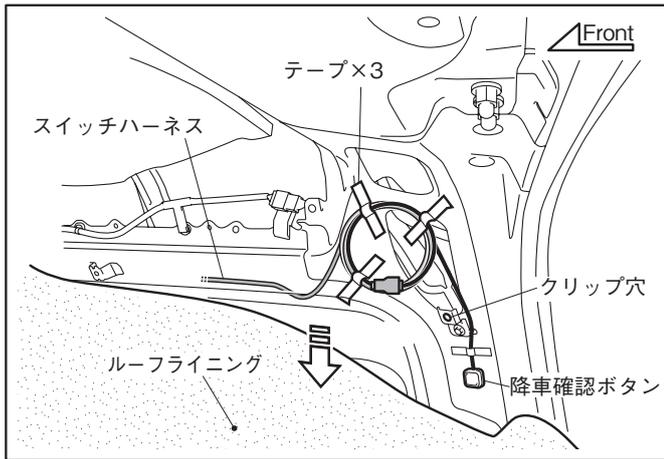
TY-JF-D10

<ハイルーフの場合>

5. ルーフライニングを下げ、スイッチハーネスと降車確認ボタンのハーネス余長をループ状に束ねテープでボデーに固定する。

注意

クリップ穴付近は、ルーフライニングの挟み込みに注意し、配線及び固定してください。



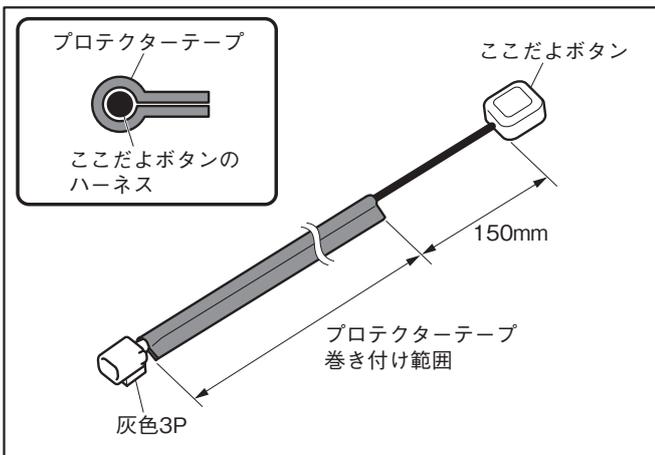
TY-JF-D09

<ミドルルーフの場合>

5. ルーフライニングを下げ、スイッチハーネスと降車確認ボタンのハーネス余長をループ状に束ねテープでボデーに固定する。

注意

クリップ穴付近は、ルーフライニングの挟み込みに注意し、配線及び固定してください。



TY-JF-D06

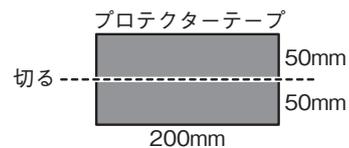
ここだよボタンの取り付け

<センターコンソールに取り付ける場合>

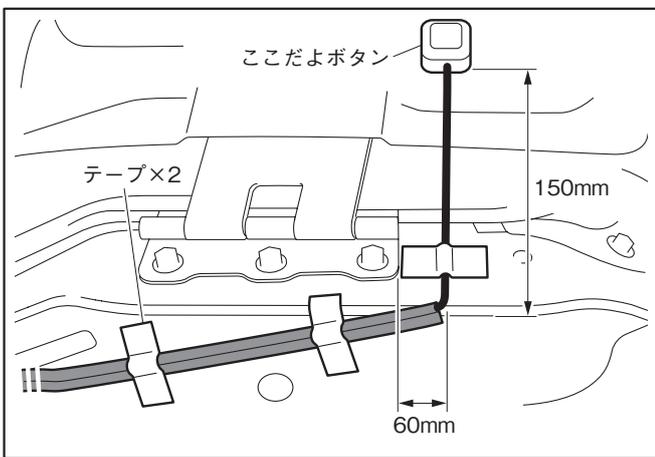
1. ここだよボタンのハーネスにプロテクターテープ巻き付ける。

アドバイス

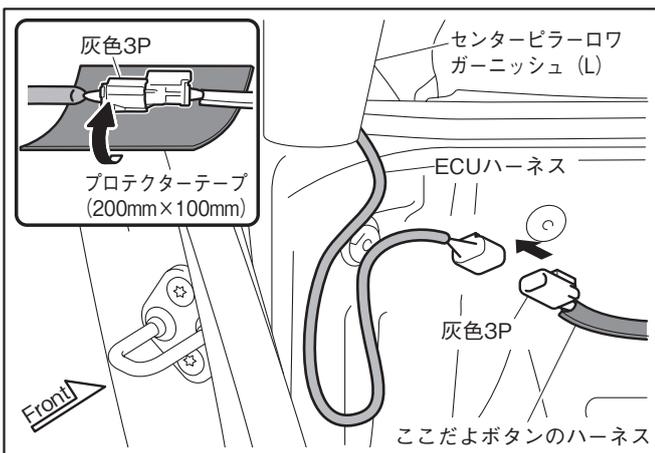
プロテクターテープはハサミで 50mm 幅に切って使用してください。



2. 左図の寸法を確保し、ここだよボタンのハーネスをテープでボデーに固定する。

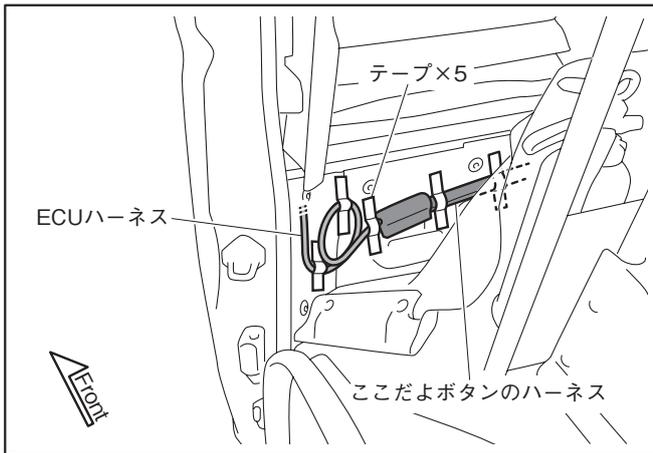


TY-JF-E02



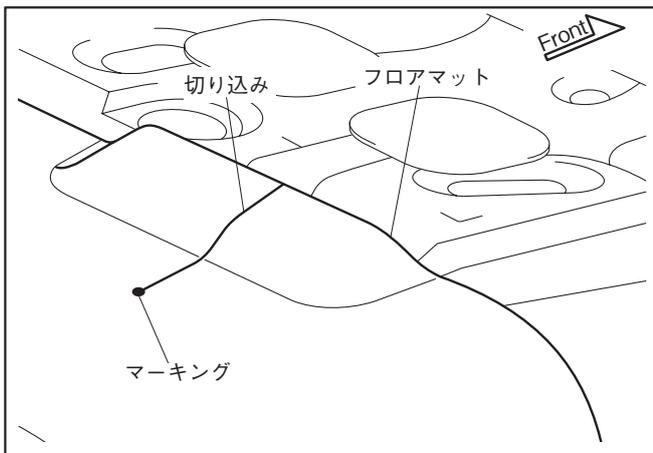
TY-JF-E13

3. ここだよボタンの灰色 3P コネクターを ECU ハーネスの灰色 3P コネクターに接続する。
4. 接続した灰色 3P コネクターにプロテクターテープを巻き付ける。



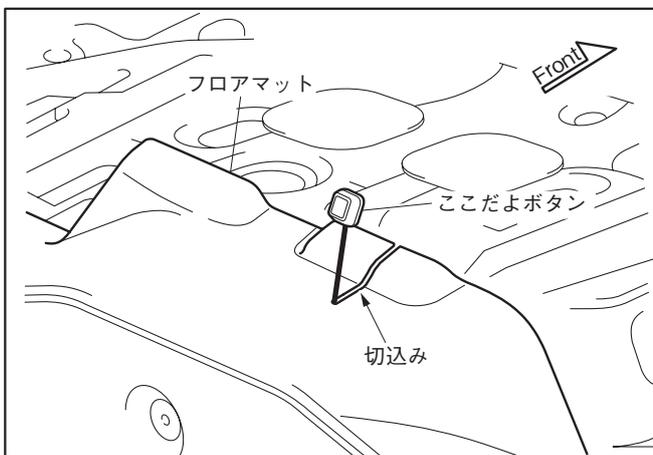
TY-JF-E03

5. ECU ハーネスの余長をループ状にまとめ、ここだよボタンのハーネスと共にテープでボデーに固定する。



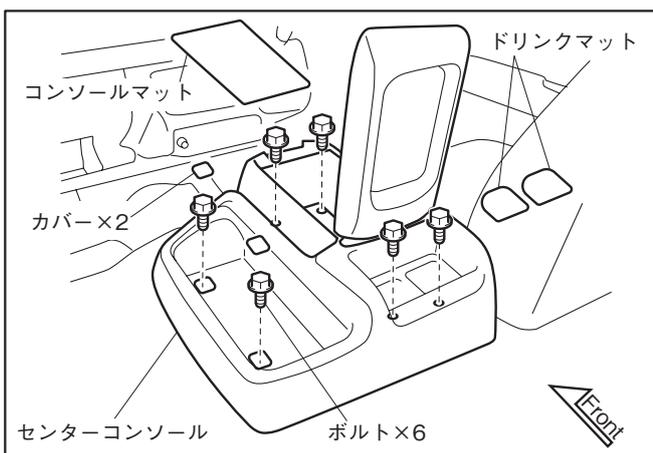
TY-JF-E15

6. フロアマットのマーキング位置までハサミで切り込みを入れる。



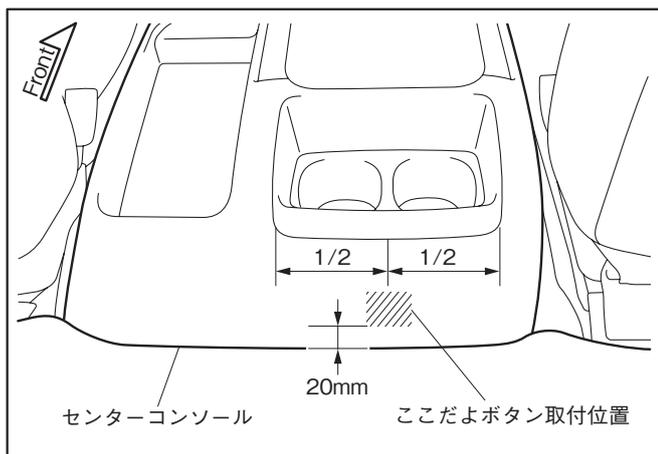
TY-JF-E16

7. フロアマットの切り込みにここだよボタンのハーネスを通し、フロアマットを復元する。



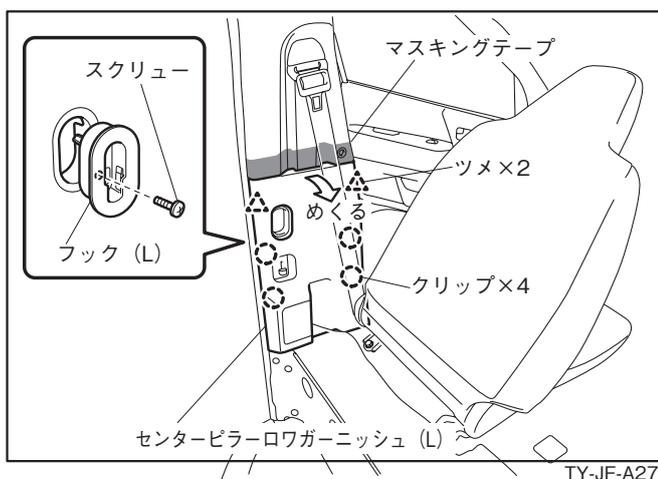
TY-JF-E17

8. センターコンソールを復元する。



TY-JF-E18

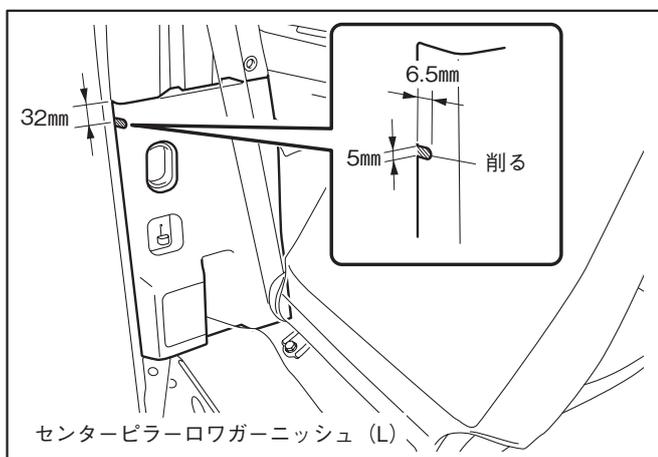
9. ここだよボタン取付位置（斜線部）を脱脂剤等で洗淨する。
10. 離型紙を剥がし、ここだよボタンをセンターコンソールに貼り付ける。



TY-JF-A27

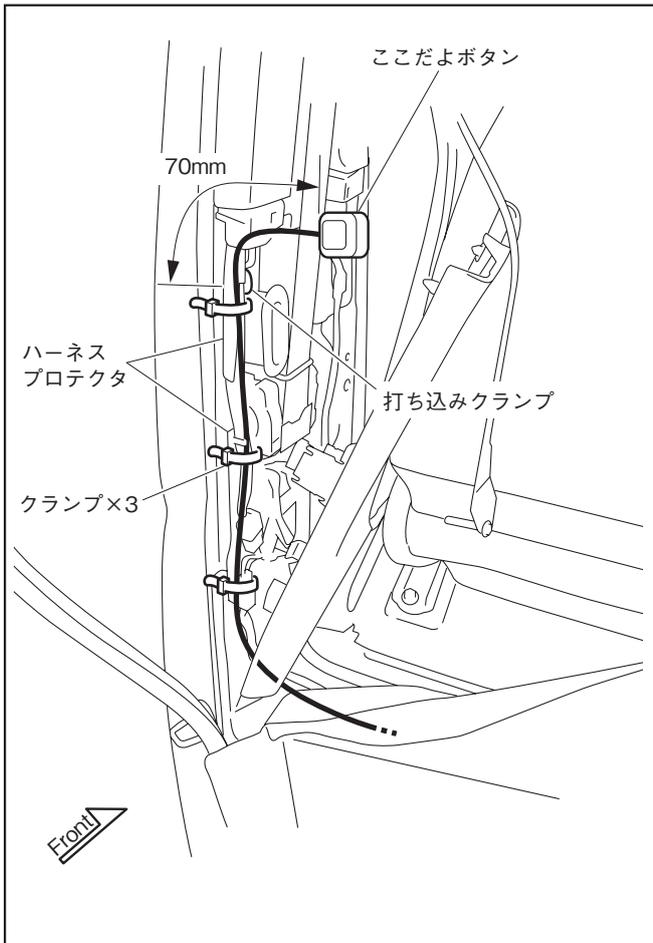
ここだよボタンの取り付け ＜センターピラー-ロワガーニッシュ (L) に取り付ける場合＞

1. スクリュー（1本）をはずし、フック（L）を取りはずす。
2. 図中、斜線部にマスキングテープを貼り付ける。
3. ツメ（2箇所）、クリップ（4箇所）の嵌合をはずしセンターピラー-ロワガーニッシュ（L）上側を浮かせる。



TY-JF-E19

4. 図中斜線部をヤスリで削る。
5. バリ・エッジをヤスリで取り除く。

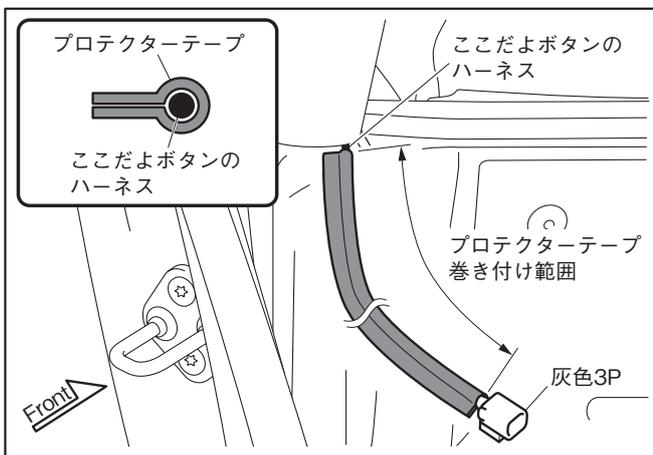


TY-JF-E10

- ココだよボタンのハーネスを配線し、クランプでハーネスプロテクタに固定する。

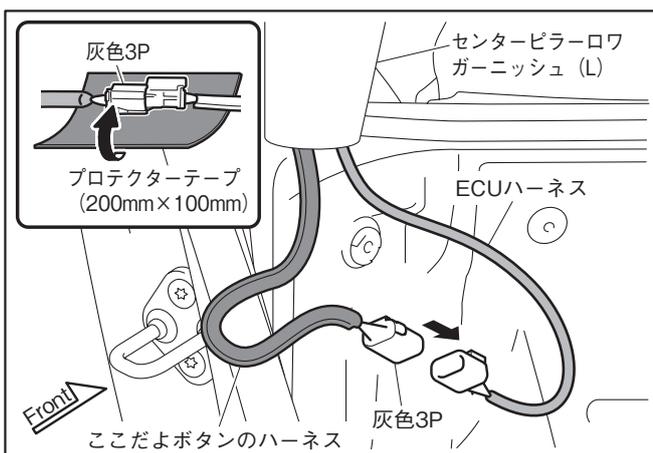
⚠ 注意

ヒンジやシートベルト等の可動部を避けた位置で、ココだよボタンのハーネスを固定してください。



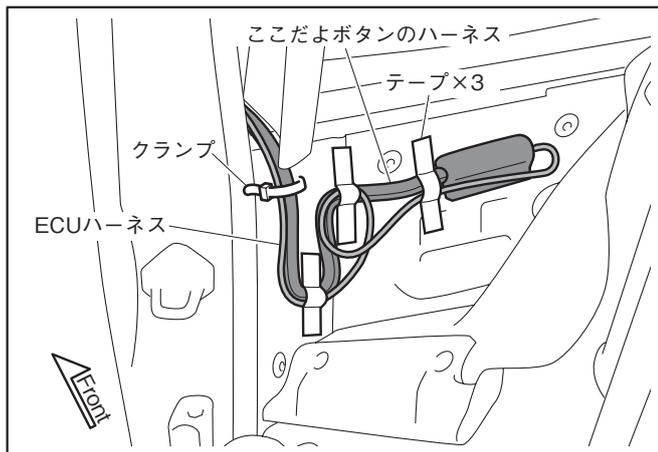
TY-JF-E11

- ココだよボタンのハーネスにプロテクターテープで巻き付ける。



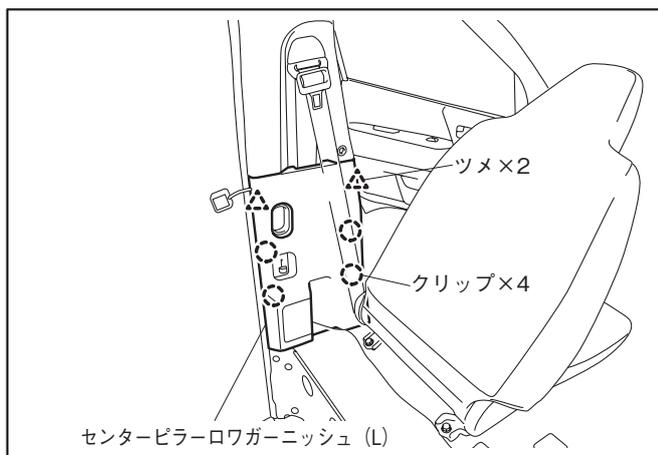
TY-JF-E20

- ココだよボタンの灰色 3P コネクターを ECU ハーネスの灰色 3P コネクターに接続する。
- 接続した灰色 3P コネクターにプロテクターテープを巻き付ける。



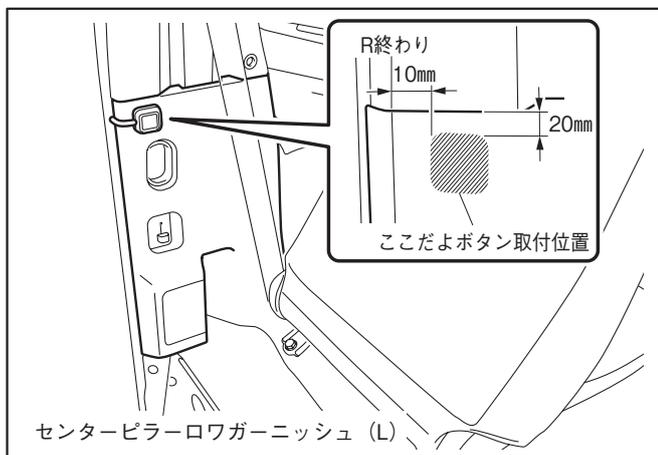
TY-JF-E12

10. ECU ハーネスの余長をループ状にまとめ、ここだよボタンのハーネスと共にテープでボデーに固定する。
11. ここだよボタンのハーネスを ECU ハーネスにクランプで固定する。



TY-JF-E21

12. ツメ (2箇所)、クリップ (4箇所) を嵌合し、センターピラーロワガーニッシュ (L) 上側を復元する。



TY-JF-E08

13. ここだよボタン取付位置 (斜線部) を脱脂剤等で洗浄する。
14. 離型紙を剥がし、ここだよボタンをセンターピラーロワガーニッシュ (L) に貼り付ける。

作動確認

1. バッテリー（マイナス）端子を接続してください。
2. 下表に従い、作動状態の確認を行ってください。
3. 正しく作動しない場合は、次項のトラブルシュートを行ってください。

項目		確認事項							確認	
		インジケーター		スピーカー	降車確認ボタン	ここだよボタン	ホーン	ハザード		*2,*3 ドアアンロック
		赤灯	緑灯							
日常動作 降車確認	IG/ACC ON	3秒点灯後 消灯	3秒後、 点灯	作動通知音		消灯				<input type="checkbox"/>
	IG/ACC OFF		点灯	音声吹鳴	点灯					<input type="checkbox"/>
	降車確認ボタン押す		消灯	音声停止	消灯	点滅				<input type="checkbox"/>
日常動作 再出発	IG/ACC ON→OFF									
	IG/ACC ON			吹鳴停止	消灯	消灯				<input type="checkbox"/>
降車未確認	IG/ACC ON→OFF									
	4分経過後			音声吹鳴	点灯		SOS信号	点滅	アンロック	<input type="checkbox"/>
	降車確認ボタン押す			音声停止	消灯	点滅	停止	停止		<input type="checkbox"/>
助けを求める	ここだよボタン押す			音声吹鳴	点灯		SOS信号	点滅	アンロック	<input type="checkbox"/>
	降車確認ボタン押す			音声停止	消灯	点滅	停止	停止		<input type="checkbox"/>
電源2系統 取得確認	ヒューズ取付状態 3パターン*1で IG/ACC ON	正常取付	3秒点灯後 消灯	3秒後、 点灯	作動通知音					<input type="checkbox"/>
		片側抜き	3秒点灯後 消灯	3秒後、 点灯	作動通知音					<input type="checkbox"/>
		片側抜き (上記逆側)	3秒点灯後 消灯	3秒後、 点灯	作動通知音					<input type="checkbox"/>

※1 ヒューズ片側抜き ×2

ECUハーネスの配線で固定したヒューズホルダーから
下記に該当するヒューズを1個ずつ抜いて確認してください。

赤もしくは青 7.5A 黒 桃 5A 茶

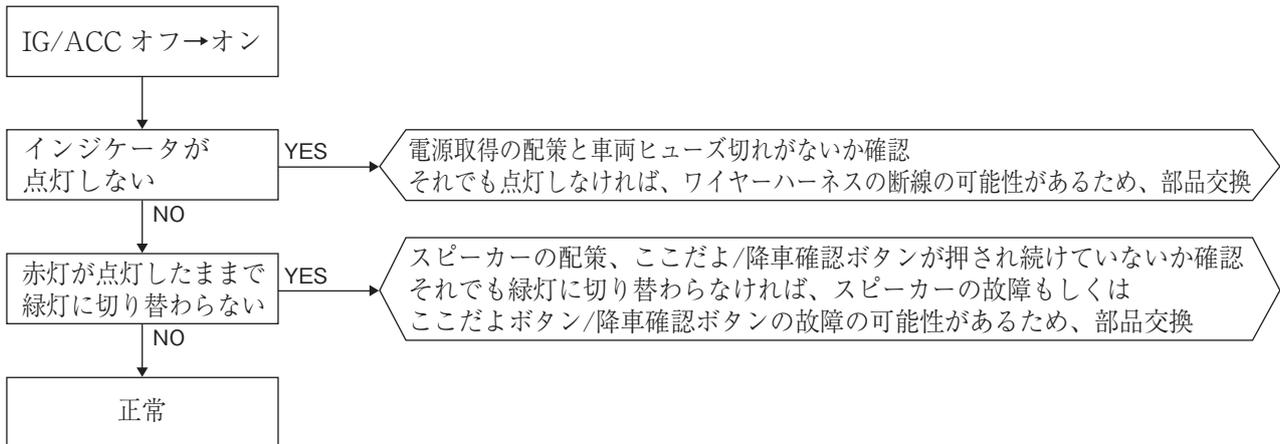
※2 パワードアロック非設定車及びオートアラーム装着車は、この作業は不要です。

※3 実際の停車状態と同様の条件で確認するためにエンジンOFFの状態ワイヤレスロック、もしくは車室外(運転席ドア)からメカニカルキーで全ドアをロックした状態で動作を確認してください。

トラブルシュート

このトラブルシュートは、作動確認の作業で作動不良となった場合の点検方法を記載してあります。

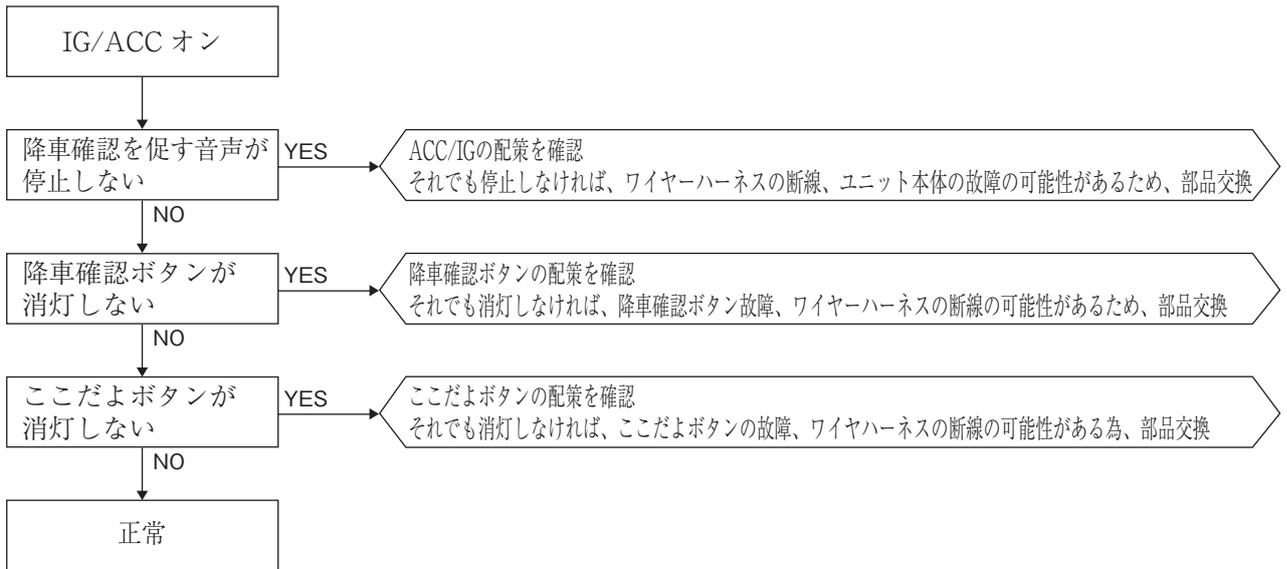
① 電源2系統取得確認



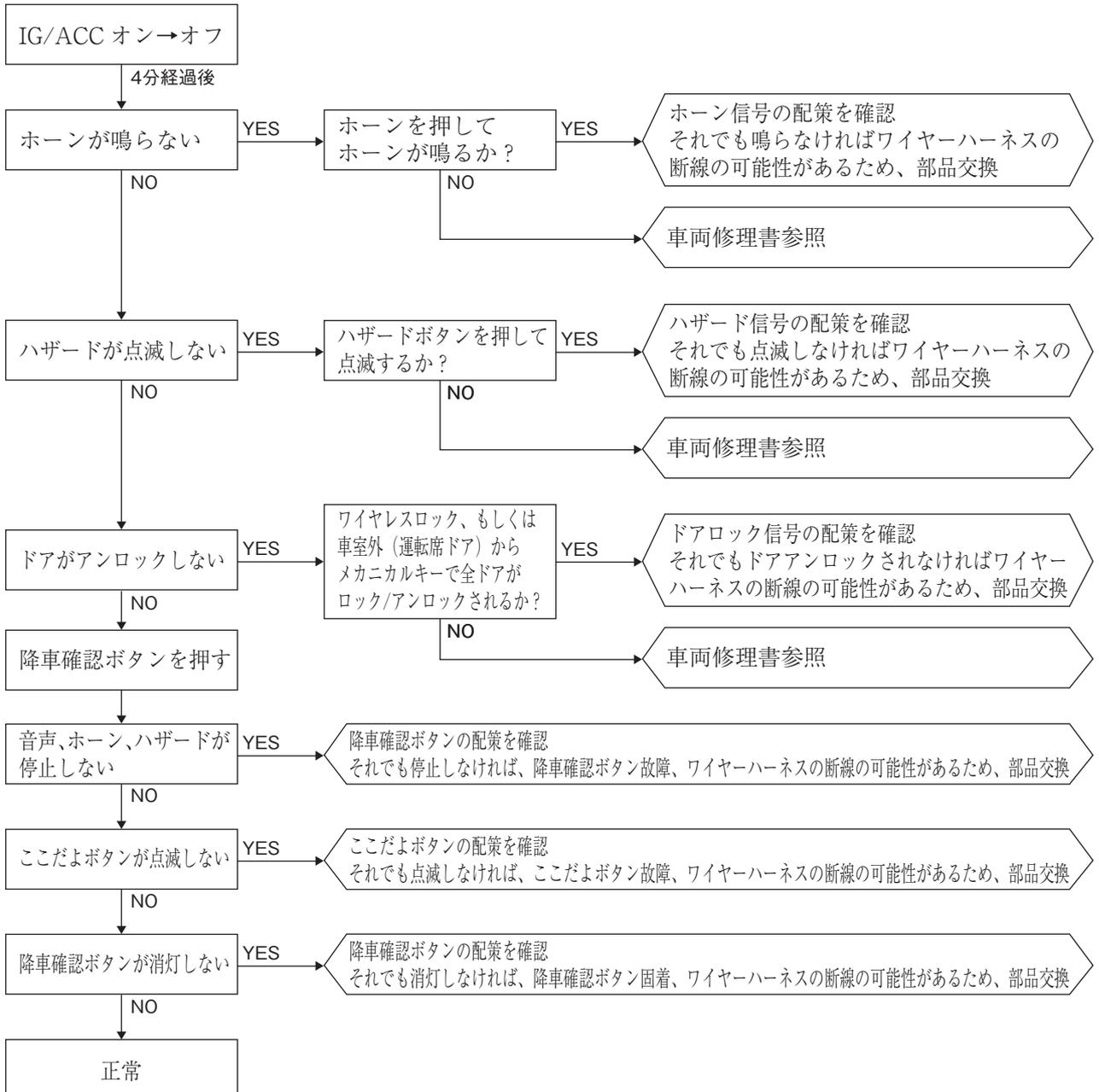
② 日常動作 降車確認



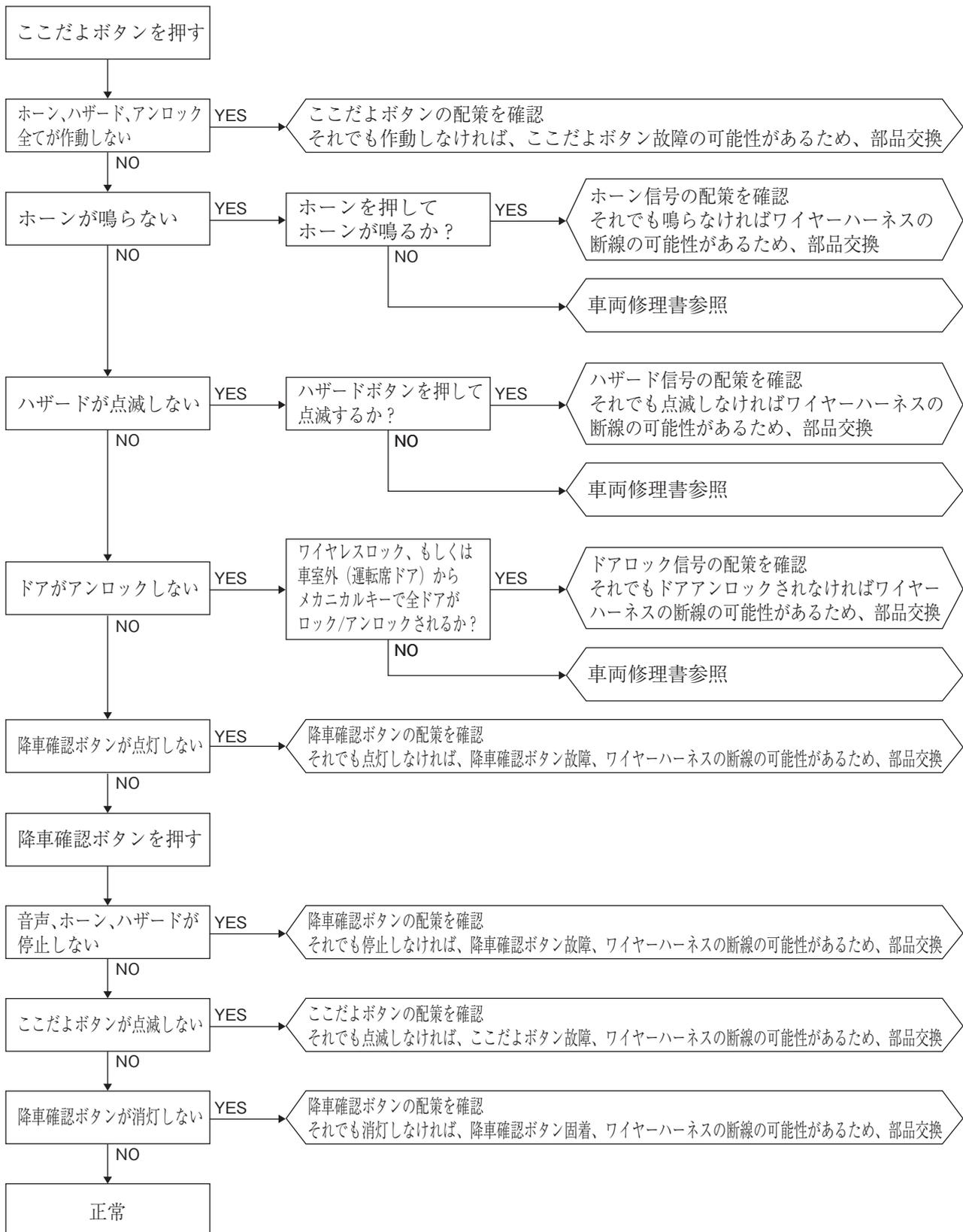
③ 日常動作 再出発



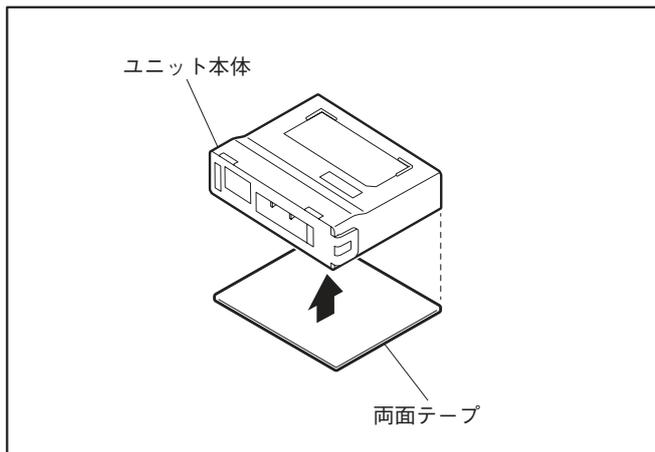
④ 降車未確認



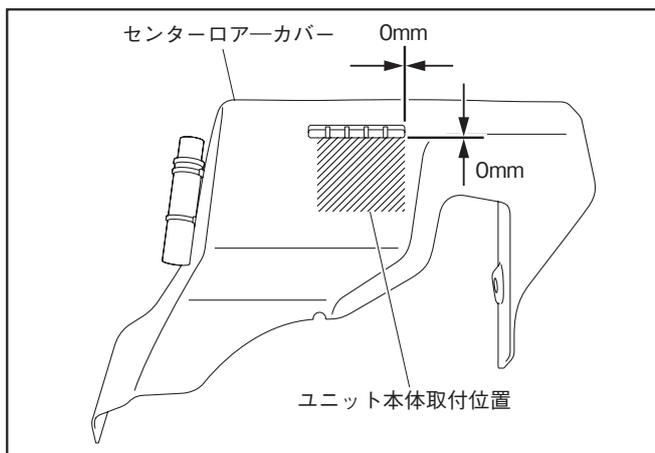
⑤助けを求める



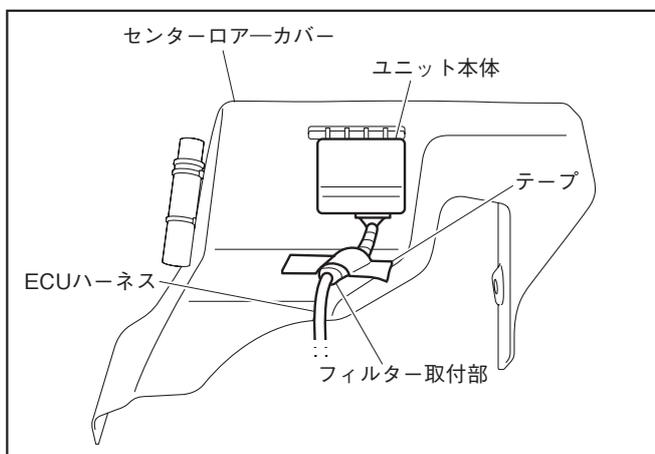
ユニット本体の取り付け



TY-JF-B02



TY-JF-E22

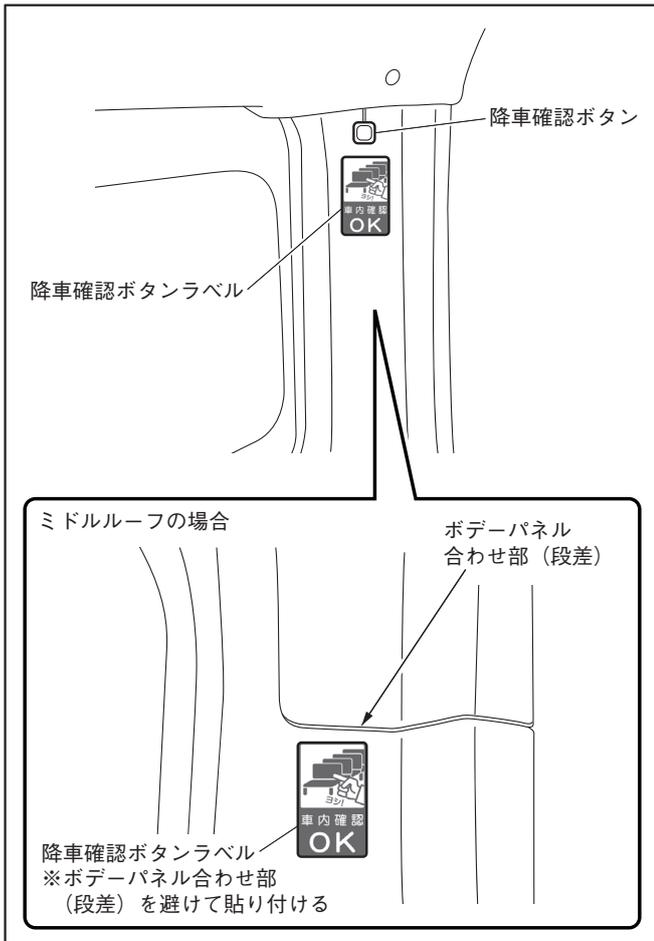


TY-JF-E23

ユニット本体の取り付け

1. ECU ハーネスの白色 16P コネクターをユニット本体から取りはずす。
2. 両面テープの離型紙を剥がす。
3. ユニット本体を脱脂剤等で洗浄し、両面テープを貼り付ける。
4. ユニット本体取付位置を脱脂剤等で洗浄する。
5. ECU ハーネスの白色 16P コネクターをユニット本体に接続する。
6. 両面テープの離型紙を剥がし、ユニット本体をセンターロアーカバーに貼り付ける。
7. ECU ハーネスのフィルター取付部をテープでセンターロアーカバーに固定する。
8. センターロアーカバーを復元する。

ラベルの貼り付け



TY-JF-F01

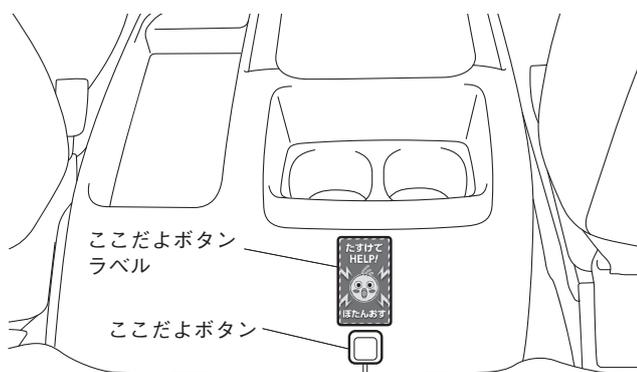
降車確認ボタンラベルの貼り付け

1. 降車確認ボタンラベル貼り付け箇所を脱脂剤等で洗浄する。
2. 降車確認ボタンラベルを貼り付ける。

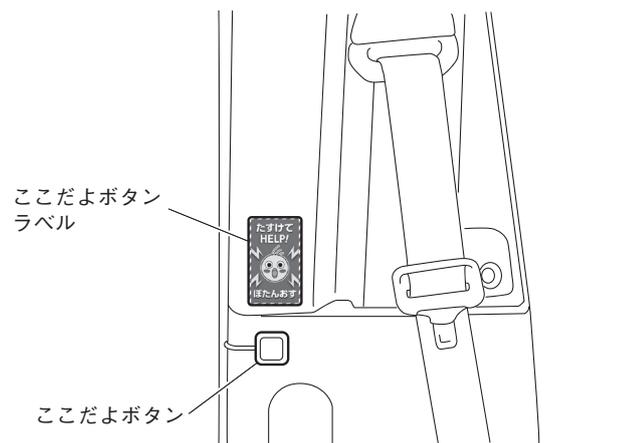
👉 アドバイス

- ・ 凹凸が無く平面な箇所に貼り付けてください。
- ・ ミドルルーフの場合は、ボデーパネルの合わせ部 (段差) を避けて貼り付けてください。
- ・ シワや気泡が入らないようにゆっくりと端から貼り付けてください。

<センターコンソールに取り付ける場合>



<センターピラーロウガーニッシュ (L) に取り付ける場合>



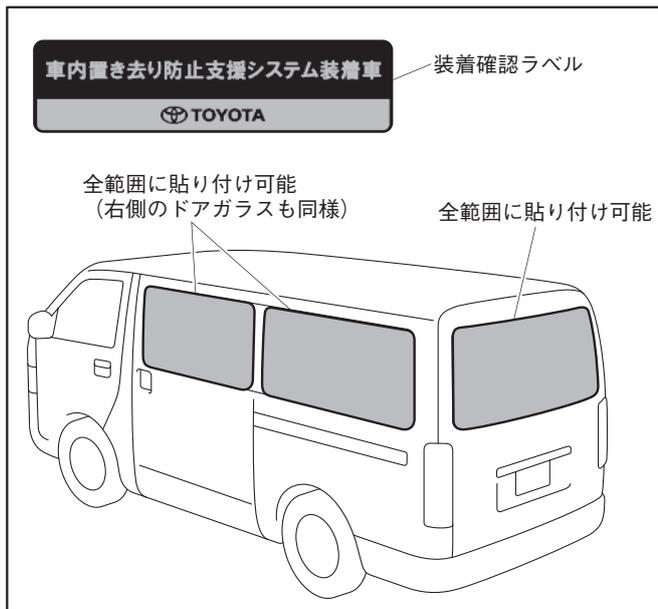
TY-JF-F02

ここだよボタンラベルの貼り付け

1. ここだよボタンラベル貼り付け箇所を脱脂剤等で洗浄する。
2. ここだよボタンラベルを貼り付ける。

👉 アドバイス

- ・ 凹凸が無く平面な箇所に貼り付けてください。
- ・ シワや気泡が入らないようにゆっくりと端から貼り付けてください。



TY-JF-F03

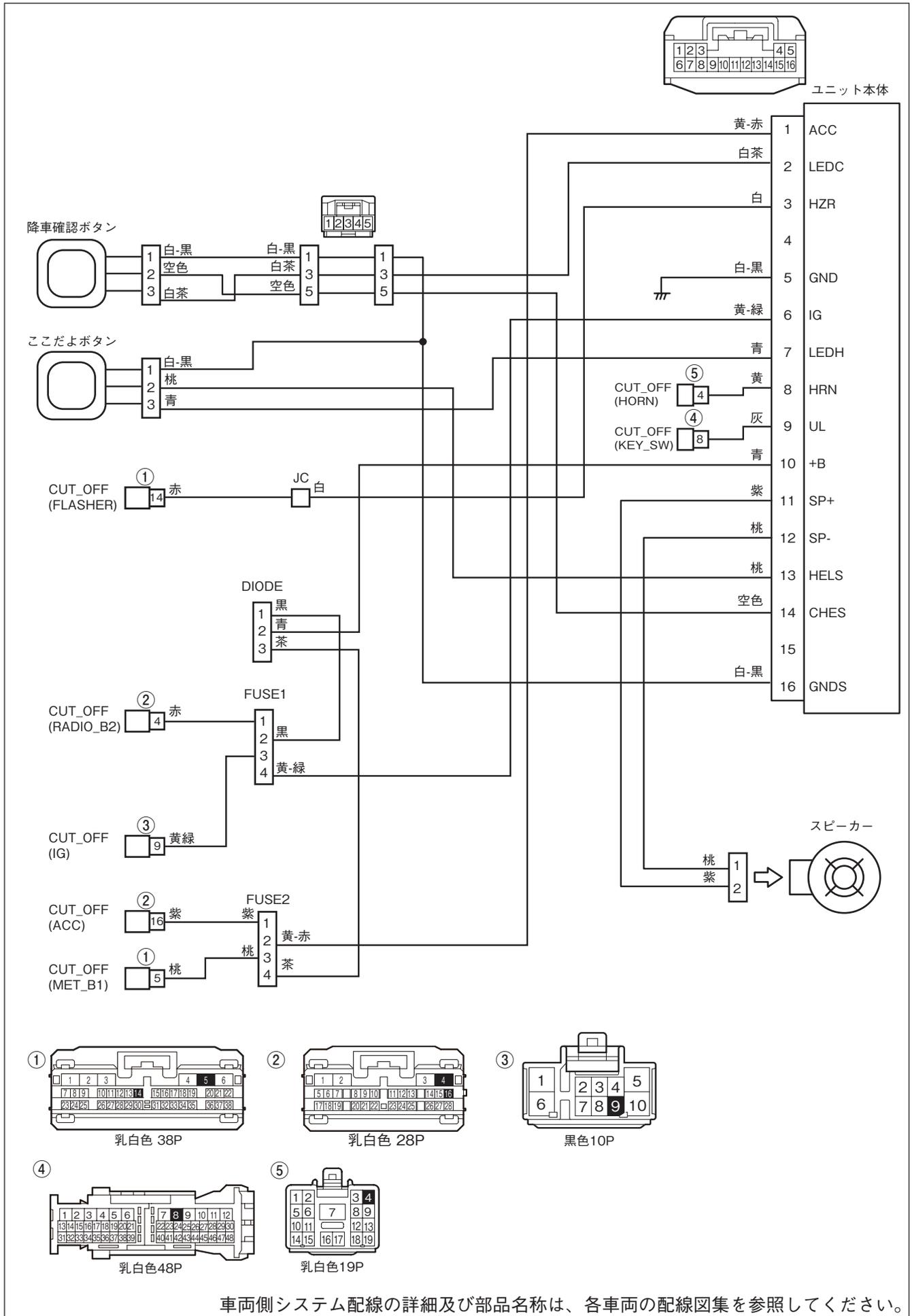
装着確認ラベルの貼り付け

1. ガラス内側の汚れ、水分、油分などを取り除く。
2. 左図で示すガラス内側に装着確認ラベルを貼り付ける。

アドバイス

- ・ ロゴマークや規格の刻印に重ならないよう貼り付けてください。
- ・ シワや気泡が入らないようにゆっくりと端から貼り付けてください。

配線図



車両側システム配線の詳細及び部品名称は、各車両の配線図集を参照してください。

復元作業

取りはずした車両部品を元通りに取り付けてください。

注意

復元時に車両ハーネスを噛み込んだり、シャープなエッジに干渉したり、車両部品を破損させないように充分注意してください。

バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。
※車両システムの初期化には、GTS+等のツールが必要な場合があります。

最終確認

1. ハーネス類の噛み込み及び、車両部品の取り付けミスがないかもう一度確認してください。
2. ハザードランプ、ホーン等、電気系統に異常がないか確認してください。

取り付け店殿へのお願い

必ずお客様に操作要領を説明してください。